

高山村
むらづくりアンケート調査報告書

令和5年9月

高山村 総務課 企画政策係

【目次】

I. 調査の概要	1
1 調査の目的	1
2 調査手法	1
3 回収状況	1
4 グラフ及び表中の表記について	1
5 集計にあたっての留意事項について	1
II. 調査の結果	2
1 回答者の属性	2
問1 回答者の属性	2
①年齢	2
②性別	2
③職業	3
④居住地区	3
⑤世帯の状況	4
⑥居住期間	4
⑦就業・通学先	5
2 村への愛着、定住意向について	6
問2 むらへの愛着度	6
問3 今後の居留意向	7
3 日常の生活について	8
問4 日常の生活について	8
①災害時の避難場所・避難経路を知っていますか	8
②防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか	8
③公共交通機関を利用していますか	8
④ごみの減量のため、3Rに配慮した生活をしていますか	9
⑤地球環境の保全のため、省資源・省エネルギーなどに配慮した生活をしていますか	9
⑥日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしていますか	9
⑦日頃、生涯学習活動（高齢者学級やスポーツ教室など）をしていますか	10
⑧日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしていますか	10
⑨地域や家庭、職場などに自分が活躍できたり、やりがいを感じる場がありますか	10
⑩日頃、村内で買い物（日用品）をしていますか	11
⑪地元や県内でとれた農産物を買うようにしていますか	11
⑫村に自慢したい風景や名所はありますか	11
⑬頼りになる知り合いがいますか	12
⑭地域内の異なる世代の人とつきあいがありますか	12
⑮村外の人とつきあいや交流がありますか	12
⑯村の広報紙を読んでいますか	13

⑰村のホームページを見えていますか	13
⑱ケーブルテレビのたかやまチャンネルを見えていますか	13
4 むらづくりの満足度について	14
問5 むらづくりへの満足度	14
(1) 満足度	14
(2) 今後むらで力を入れていくべき施策	21
(3) 特に「不満」がある項目	22
5 これからのむらづくりについて	23
問6 農林業の振興に向け、特に力を入れるべきこと	23
問7 商工業の振興に向け、特に力を入れるべきこと	24
問8 観光業の振興に向け、特に力を入れるべきこと	25
問9 子育て支援に向け、特に力を入れるべきこと	26
問10 高齢社会への対応に向け、特に力を入れるべきこと	27
問11 次代の人材の育成に向け、特に力を入れるべきこと	28
問12 文化の継承と創造に向け、特に力を入れるべきこと	29
問13 人権が尊重される社会に向け、必要な施策について	30
問14 災害に強いむらに向け、推進すべき取り組みについて	31
問15 景観を守り、よりよくするため、特に力を入れるべきこと	32
問16 SNSなどを、どのような場面で利用したいか	33
問17 地域活動やむらづくりの取り組みへの参加について	34
問18 村の活性化に向け、推進すべき取り組みについて	36
問19 自ら事業を興すことへの関心	37
問20 事業を興したい人に対し、対応すべきこと	38
問21 むらづくりへの意見や提案	39
Ⅲ. 調査票	40

I. 調査の概要

1 調査の目的

2 調査手法

- (1) 調査地域：高山村全域
- (2) 調査対象：村内在住の15歳以上の男女
- (3) 対象者数：2,000人
- (4) 抽出方法：住民基本台帳より無作為抽出
- (5) 調査方法：郵送法（郵送配布・郵送回収）
- (6) 調査期間：令和5年7月1日～令和5年7月25日

※ただし、令和5年7月29日までに届いた回収票までを有効としました。

3 回収状況

	票数	回収率
配布数	2,000	-
回収数	864	43.2%

4 グラフ及び表中の表記について

- (1) グラフの基数は、特に表記のない限り総数（n=864）です。基数が総数と異なるときには、その都度グラフ上に表記します。
- (2) 各設問において、次の略称を使用しています。
SA：シングルアンサー（一つだけ選択回答）
OLA：リミテッドアンサー（○以内の選択回答）
MA：マルチアンサー（すべての選択回答）

5 集計にあたっての留意事項について

- (1) 調査結果の比率は、その設問の回答者数を基数として小数点以下第2位を四捨五入して算出しており、四捨五入の関係で、合計が100%にならない場合があります。
- (2) 複数回答形式の場合、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- (3) 図表中の「n」(net)とは、その設問への回答者数を表します。小数点以下第1位まで示した数値は、回答比率(%)です。
- (4) 選択肢の語句が長い場合、本文や表・グラフ中では省略した表現を用いています。

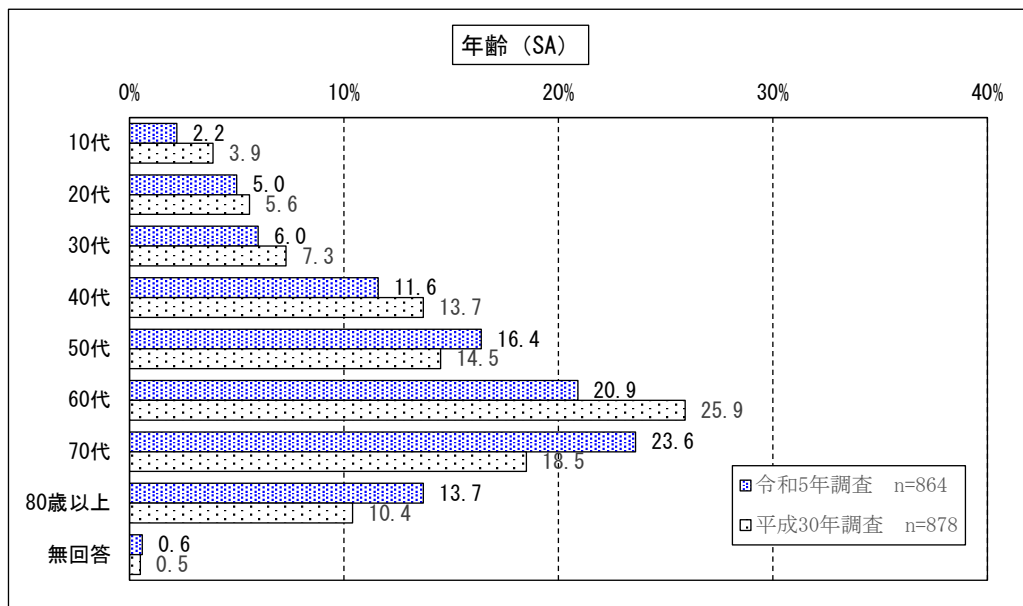
Ⅱ. 調査の結果

1 回答者の属性

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。(①～⑦のそれぞれ1つに○印)

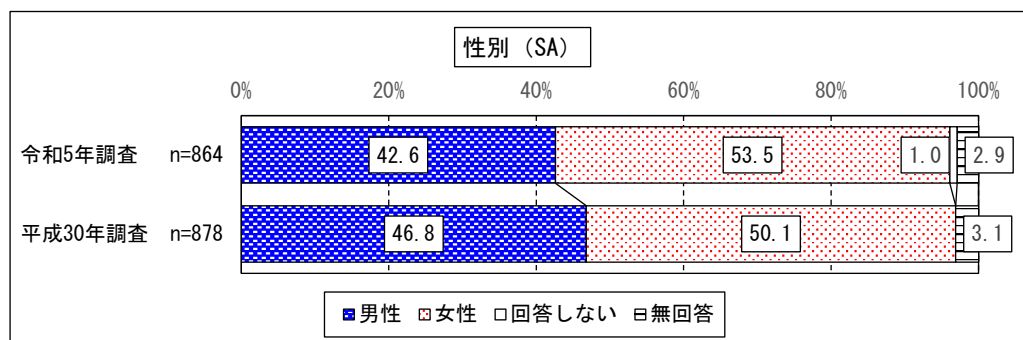
①年齢

回答者の年齢は、「70代」が23.6%で最も高く、次いで「60代」(20.9%)、「50代」(16.4%)と続いています。



②性別

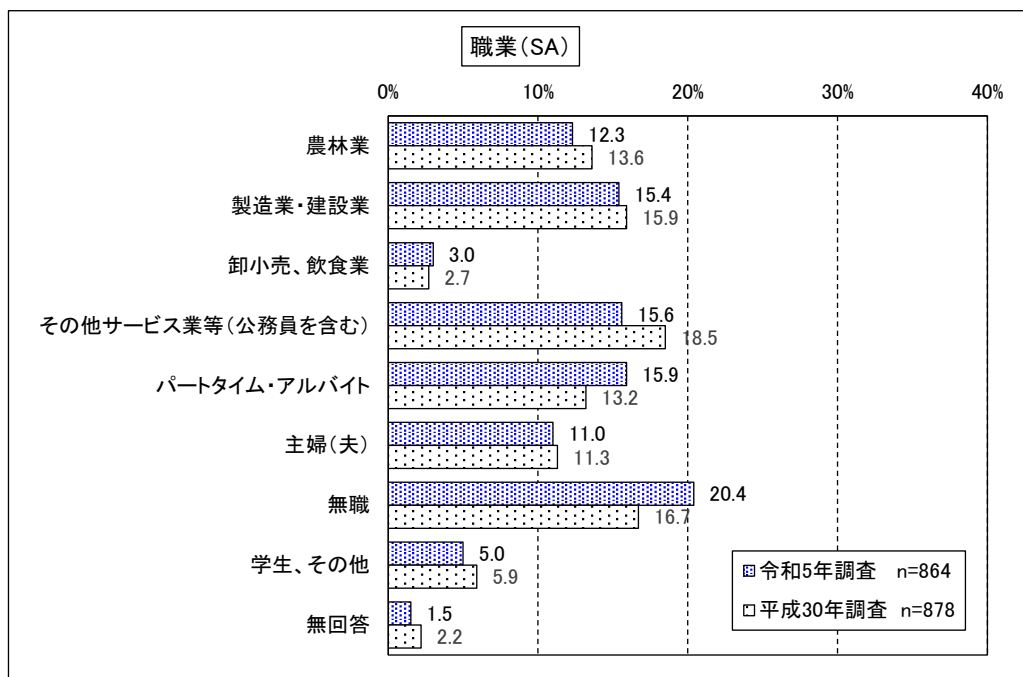
回答者の性別は、「男性」が42.6%、「女性」が55.5%となっており、女性の回答割合が多少高い結果となっています。



③職業

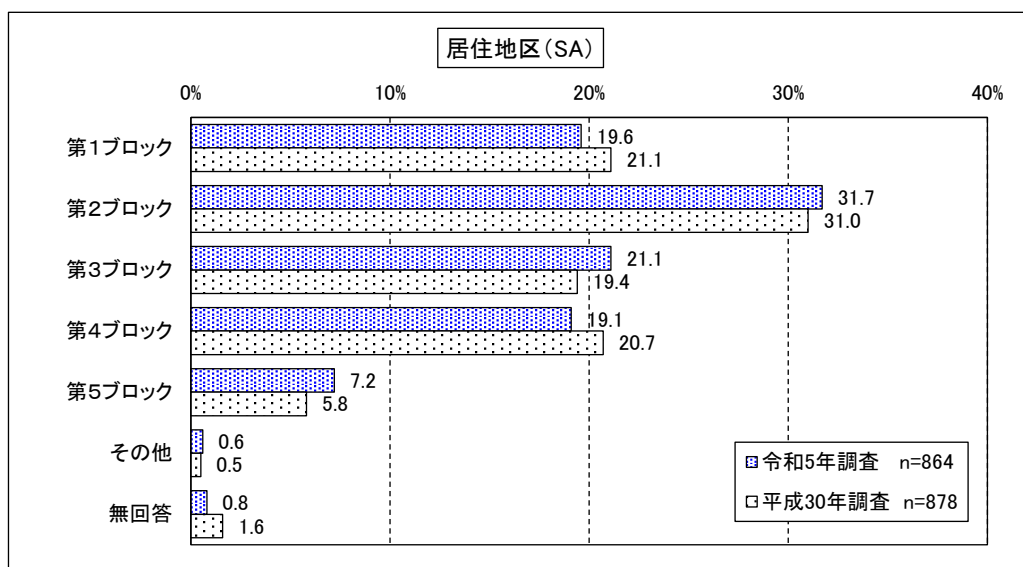
回答者の職業は、「無職」が20.4%で最も高く、次いで「パートタイム・アルバイト」(15.9%)、「その他サービス業等(公務員を含む)」(15.9%)、「製造業・建設業」(15.4%)と続いています。

「無職」の回答割合が高いのは、回答者の年齢で60代以上の回答者が多いことと関連していると想定されます。



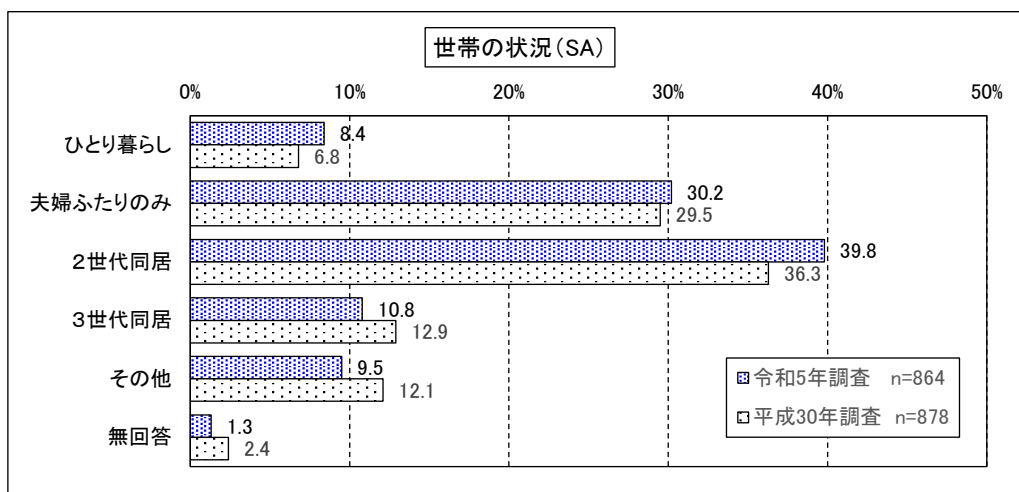
④居住地区

回答者の居住地区は、「第2ブロック(赤和、荒井原、紫、緑ヶ丘)」が31.7%で最も高く、次いで「第3ブロック(二ツ石、松南、黒部、牧、福井原)」(21.1%)、「第1ブロック(千本松、新堀、堀之内、水中、久保)」(19.6%)、「第4ブロック(駒場、松原、榊形、中原、三郷、なかひら)」(19.1%)、「第5ブロック(宮関、蕨平、天神原、荻久保、山田温泉、五色・七味、山田牧場)」(7.2%)と続いています。



⑤世帯の状況

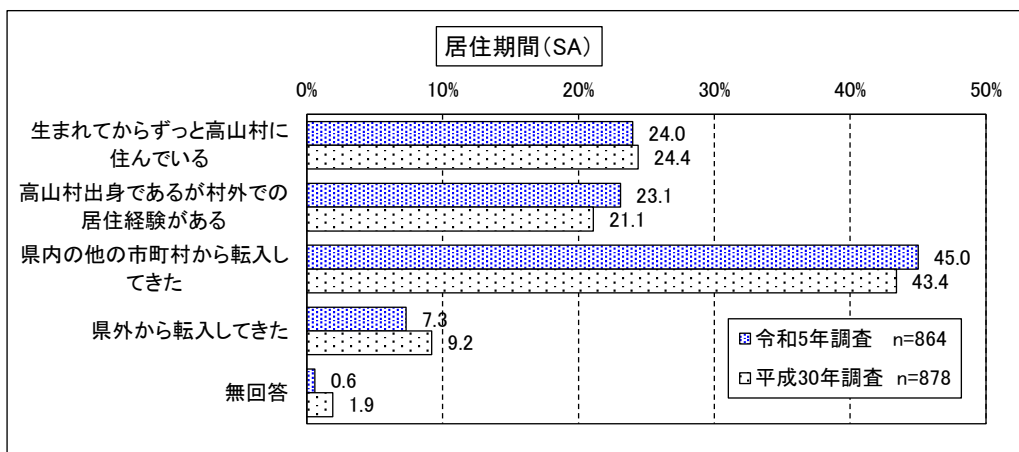
回答者の世帯の状況は、「2世代同居」が39.8%で最も高く、次いで「夫婦ふたりのみ」(30.2%)、「3世代同居」(10.8%)と続いています。



⑥居住期間

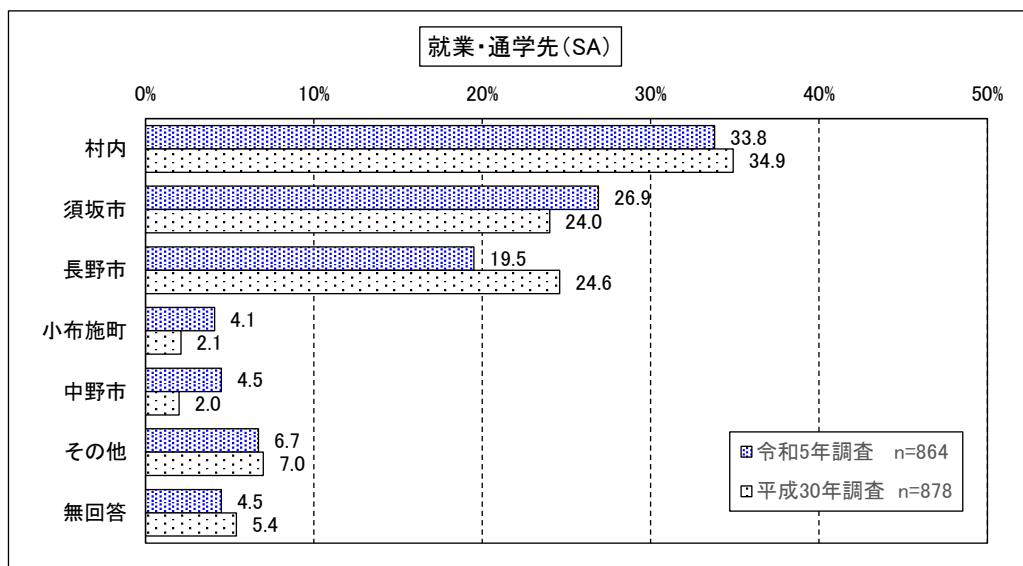
回答者の高山村での居住期間について、「県内の他の市町村から転入してきた」が45.0%で最も高く、次いで「生まれてからずっと高山村に住んでいる」(24.0%)、「高山村出身であるが村外での居住経験がある」(23.1%)と続いています。

なお、「県外から転入してきた」は7.3%となっています。



⑦就業・通学先

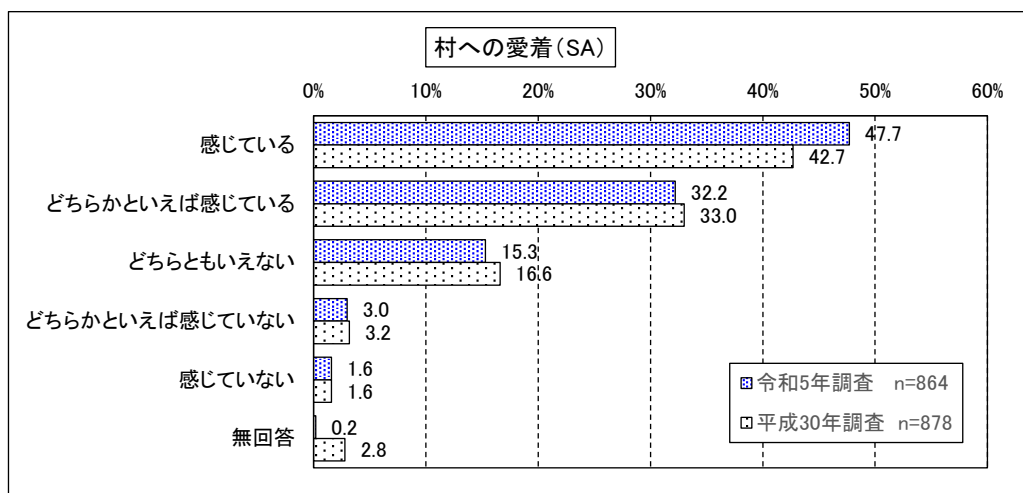
回答者の通勤・通学先は、「村内」が33.8%で最も高く、次いで「須坂市」(26.9%)、「長野市」(19.5%)と続いています。



2 村への愛着、定住意向について

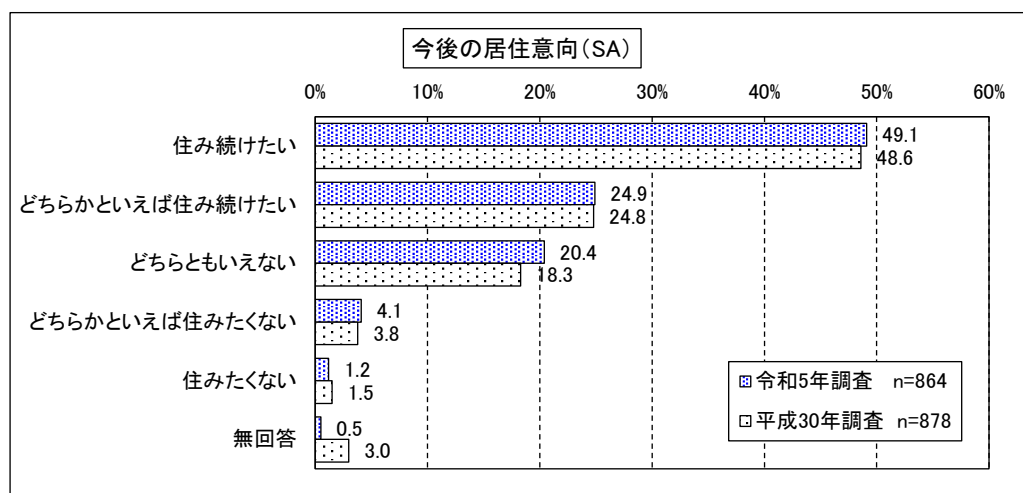
問2 あなたは、高山村に「自分のむら」としての愛着を感じていますか。(1つに○印)

高山村に愛着を感じているかどうかについて、「感じている」(47.7%)と「どちらかといえば感じている」(32.2%)を合わせた『感じている』が79.9%、「どちらかといえば感じていない」(3.0%)、「感じていない」(1.6%)を合わせた『感じていない』が4.6%となっています。



問3 あなたは、今後も高山村に住み続けたいと思いますか。（1つに○印）

今後も高山村に住み続けたいかどうかについて、「住み続けたい」（49.1%）と「どちらかといえば住み続けたい」（24.9%）を合わせた『住み続けたい』が74.0%、「どちらかといえば住みたくない」（4.1%）と「住みたくない」（1.2%）を合わせた『住みたくない』が5.3%となっています。

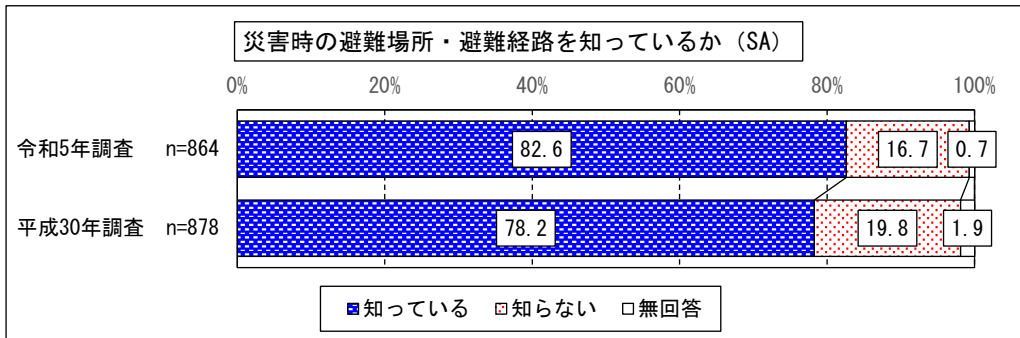


3 日常の生活について

問4 あなたの日頃の生活についてご回答ください。(①～⑯について、それぞれ1つに○印)

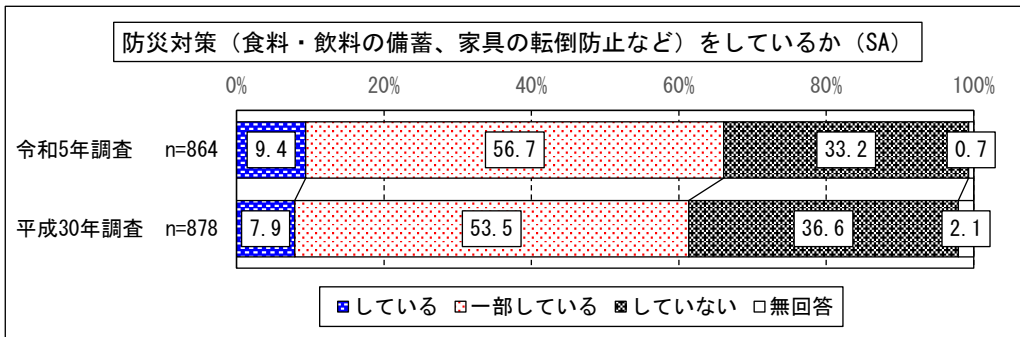
①災害時の避難場所・避難経路を知っていますか

災害時の避難場所・避難経路について、「知っている」が82.6%、「知らない」が16.7%となっています。



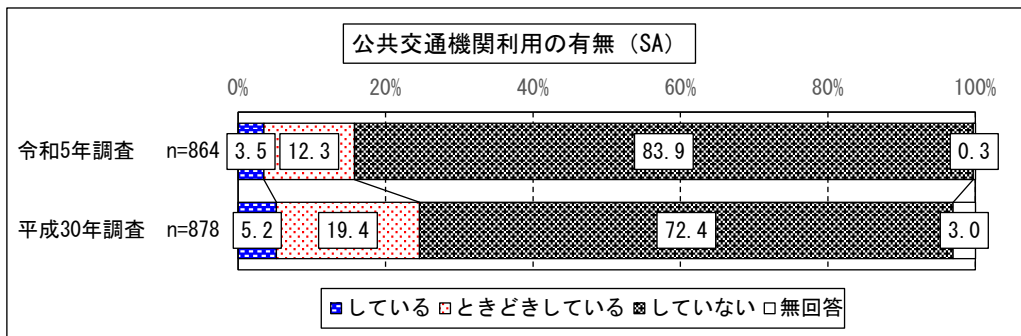
②防災対策（食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など）をしていますか

防災対策について、「している」が9.4%、「一部している」が56.7%、「していない」が33.2%となっています。



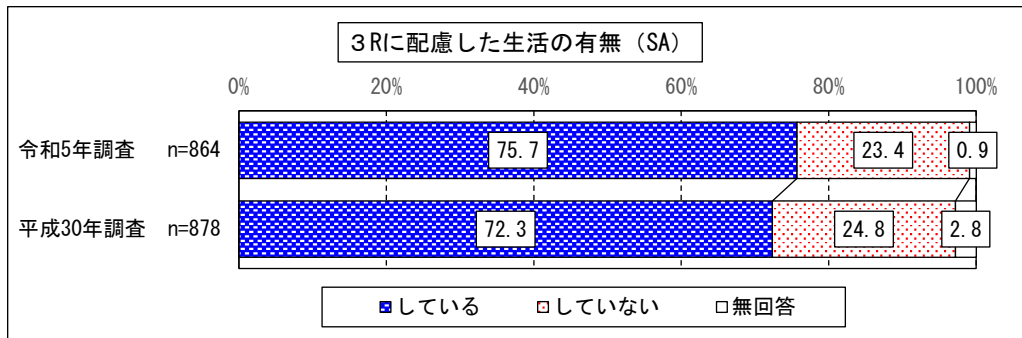
③公共交通機関を利用していますか

公共交通機関の利用について、「している」が3.5%、「ときどきしている」が12.3%、「していない」が83.9%となっています。



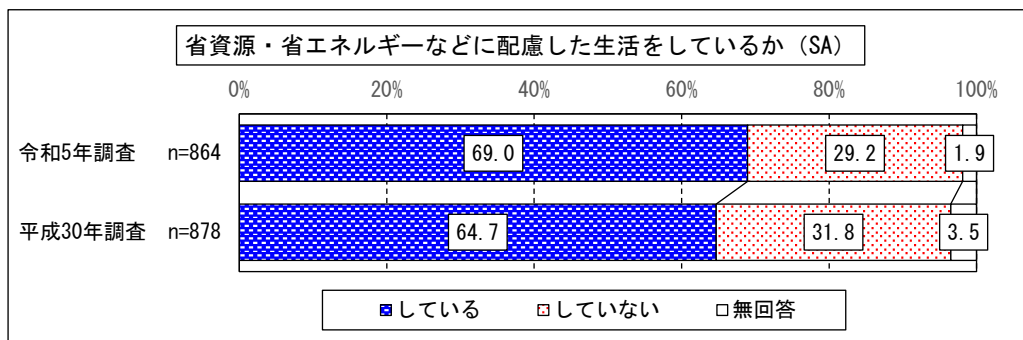
④ごみの減量のため、3Rに配慮した生活をしていますか

3Rに配慮した生活について、「している」が75.5%、「していない」が23.4%となっています。



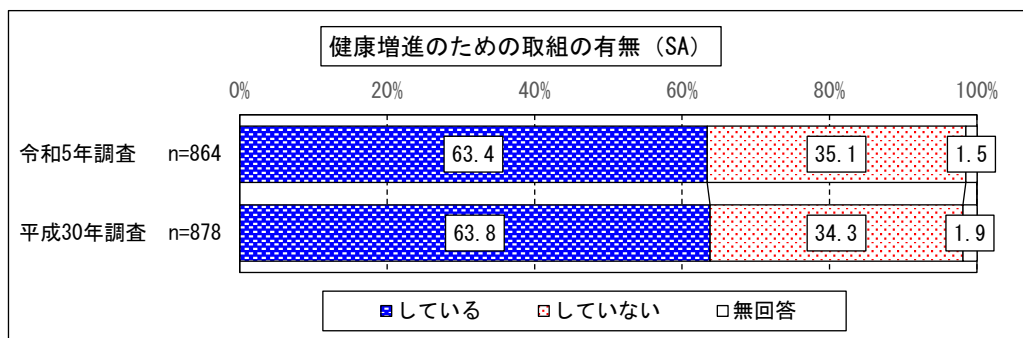
⑤地球環境の保全のため、省資源・省エネルギーなどに配慮した生活をしていますか

省資源・省エネルギーなどに配慮した生活について、「している」が69.0%、「していない」が29.2%となっています。



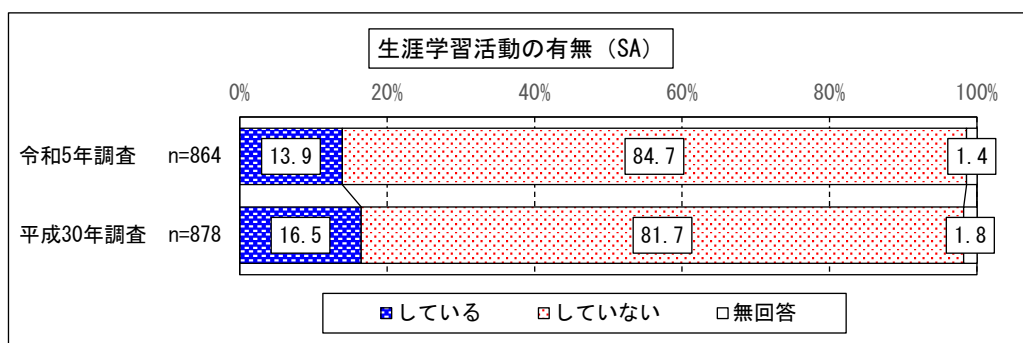
⑥日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしていますか

日頃の健康増進のための取り組みについて、「している」が63.4%、「していない」が35.1%となっています。



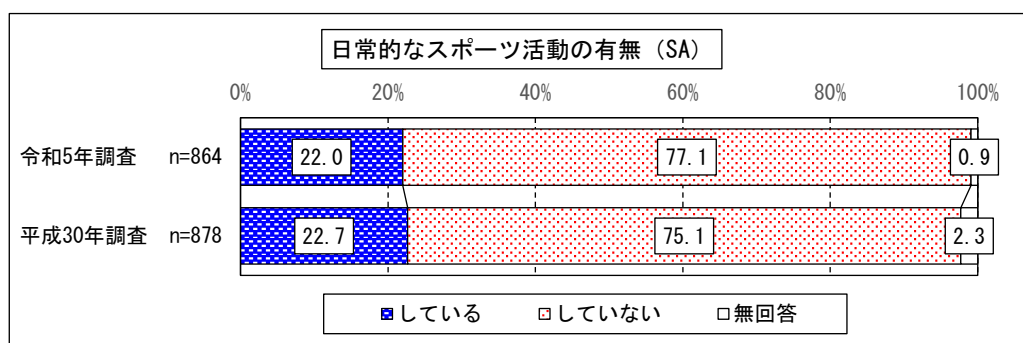
⑦日頃、生涯学習活動（高齢者学級やスポーツ教室など）をしていますか

日頃の生涯学習活動について、「している」が13.9%、「していない」が84.7%となっています。



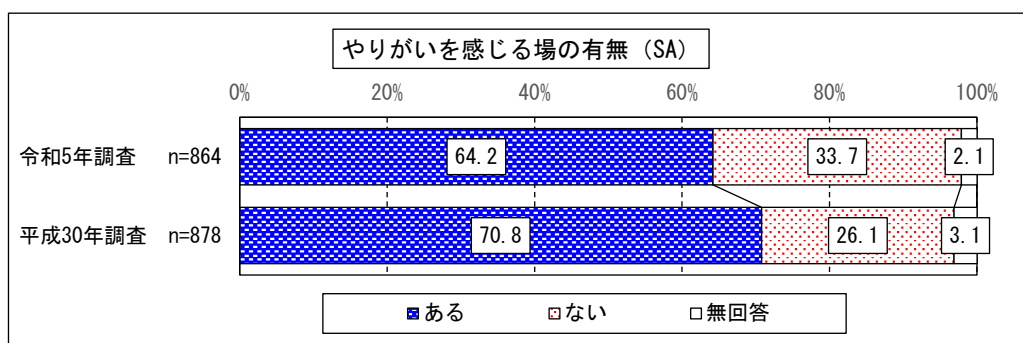
⑧日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしていますか

日常的なスポーツ活動について、「している」が22.0%、「していない」が77.1%となっています。



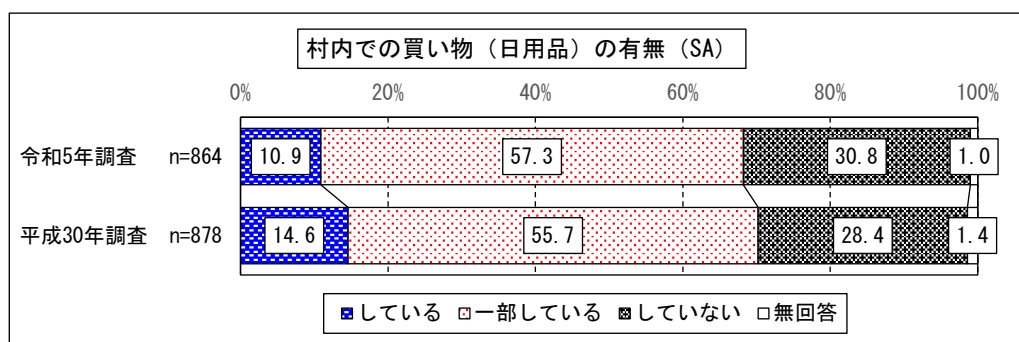
⑨地域や家庭、職場などに自分が活躍できたり、やりがいを感じる場がありますか

活躍の場、やりがいを感じる場について、「ある」が64.2%、「ない」が33.7%となっています。



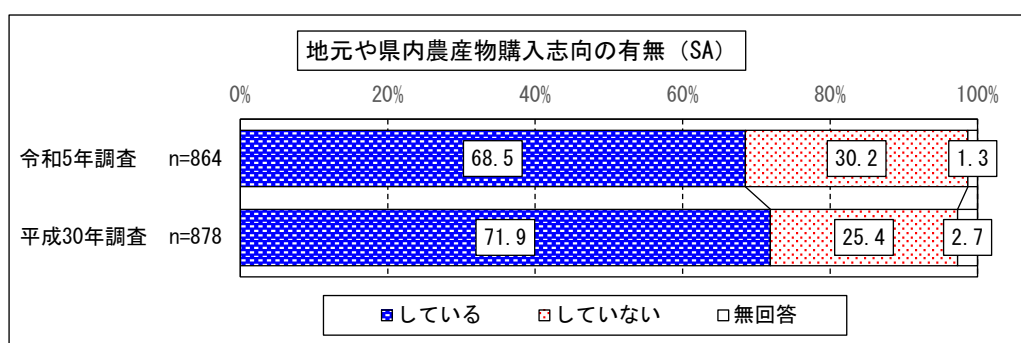
⑩日頃、村内で買い物（日用品）をしていますか

村内での日用品の買い物について、「している」が10.9%、「一部している」が57.3%、「していない」が30.8%となっています。



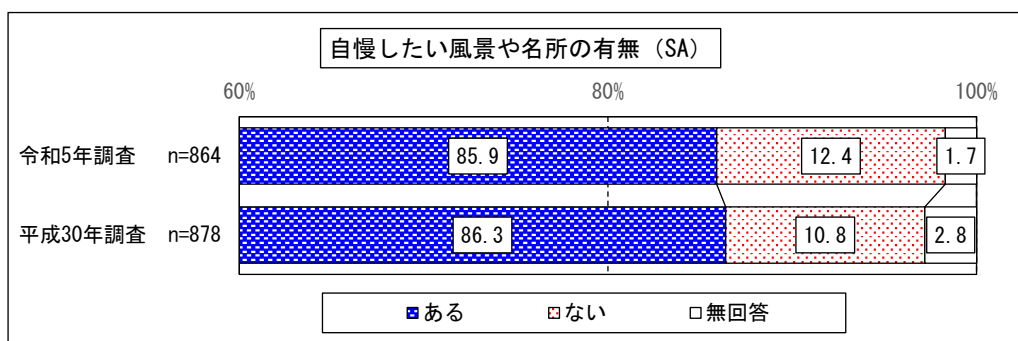
⑪地元や県内でとれた農産物を買うようにしていますか

地元や県内産の農産物の購入について、「している」が68.5%、「していない」が30.2%となっています。



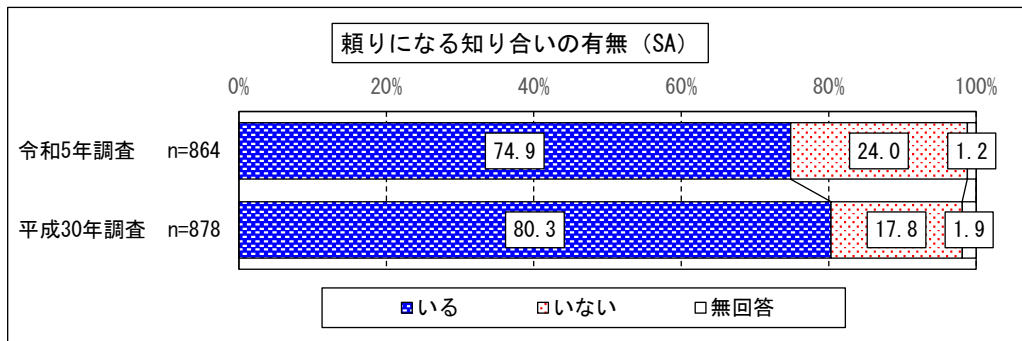
⑫村に自慢したい風景や名所はありますか

自慢したい風景や名所について、「ある」が85.9%、「ない」が12.4%となっています。



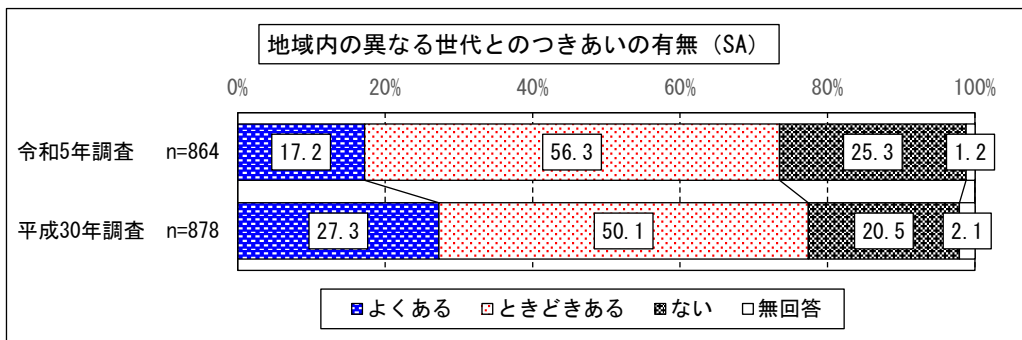
⑬頼りになる知り合いがいますか

頼りになる知り合いの有無について、「ある」が74.9%、「ない」が24.0%となっています。



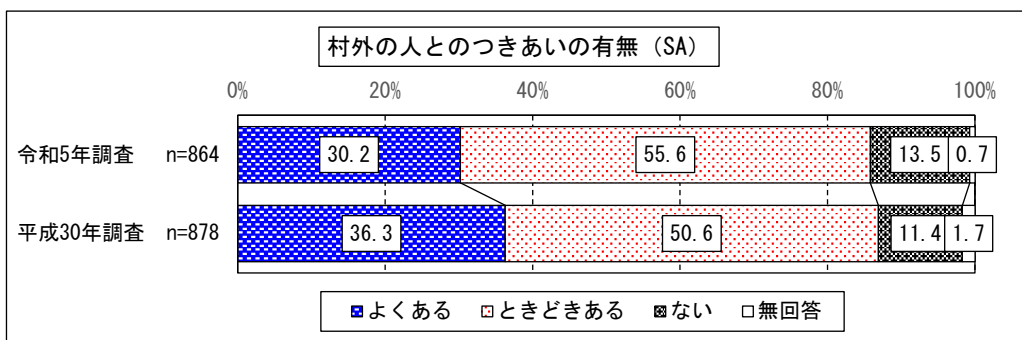
⑭地域内の異なる世代の人とつきあいがありますか

地域内の異世代とのつきあいについて、「よくある」が17.2%、「ときどきある」が56.3%、「ない」が25.3%となっています。



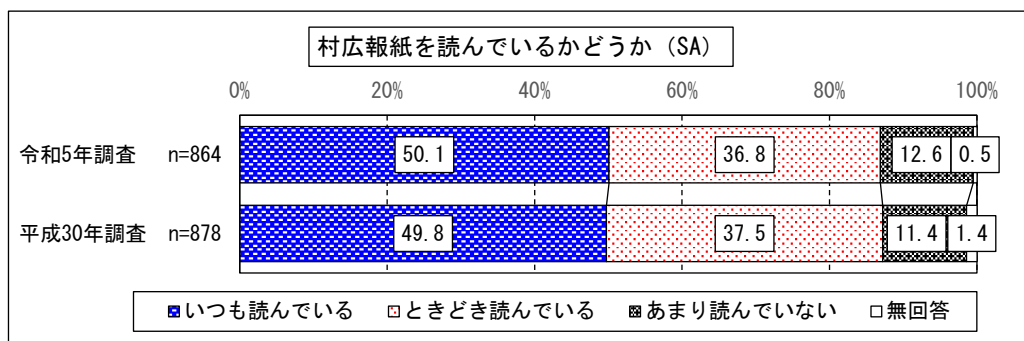
⑮村外の人とつきあいや交流がありますか

村外の人とのつきあいや交流について、「よくある」が30.2%、「ときどきある」が55.6%、「ない」が13.5%となっています。



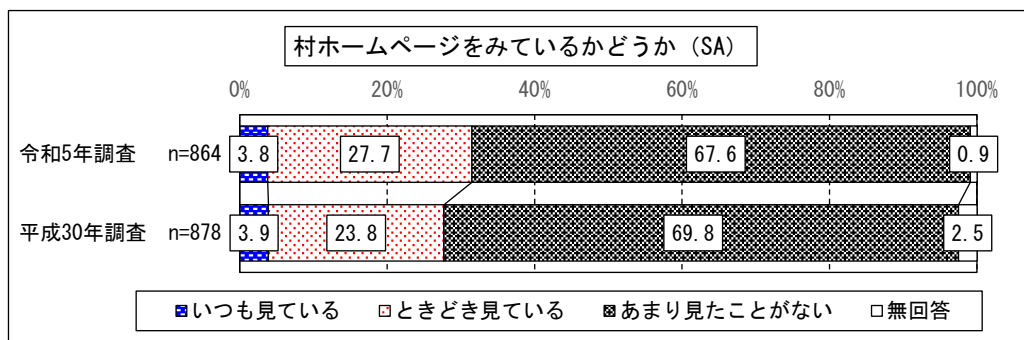
⑩村の広報紙を読んでいますか

村の広報紙について、「いつも読んでいる」が50.1%、「ときどき読んでいる」が36.8%、「あまり読んでいない」が12.6%となっています。



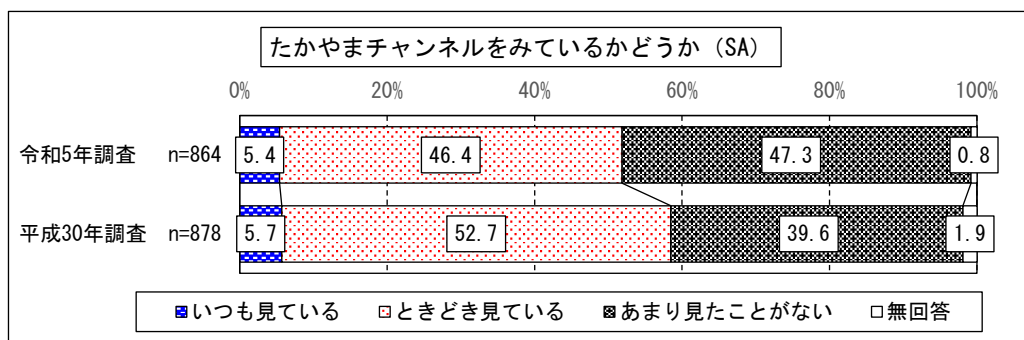
⑪村のホームページを見ていますか

村のホームページについて、「いつも見ている」が3.8%、「ときどき見ている」が27.7%、「あまり見たことがない」が67.6%となっています。



⑫ケーブルテレビのたかやまチャンネルを見ていますか

ケーブルテレビの高山村民チャンネルについて、「いつも見ている」が5.4%、「ときどき見ている」が46.4%、「あまり見たことがない」が47.3%となっています。



4 むらづくりの満足度について

問5 あなたは、むらづくりにおける以下の取り組みについて、満足していますか。（①～⑭について、それぞれ1つに○印）

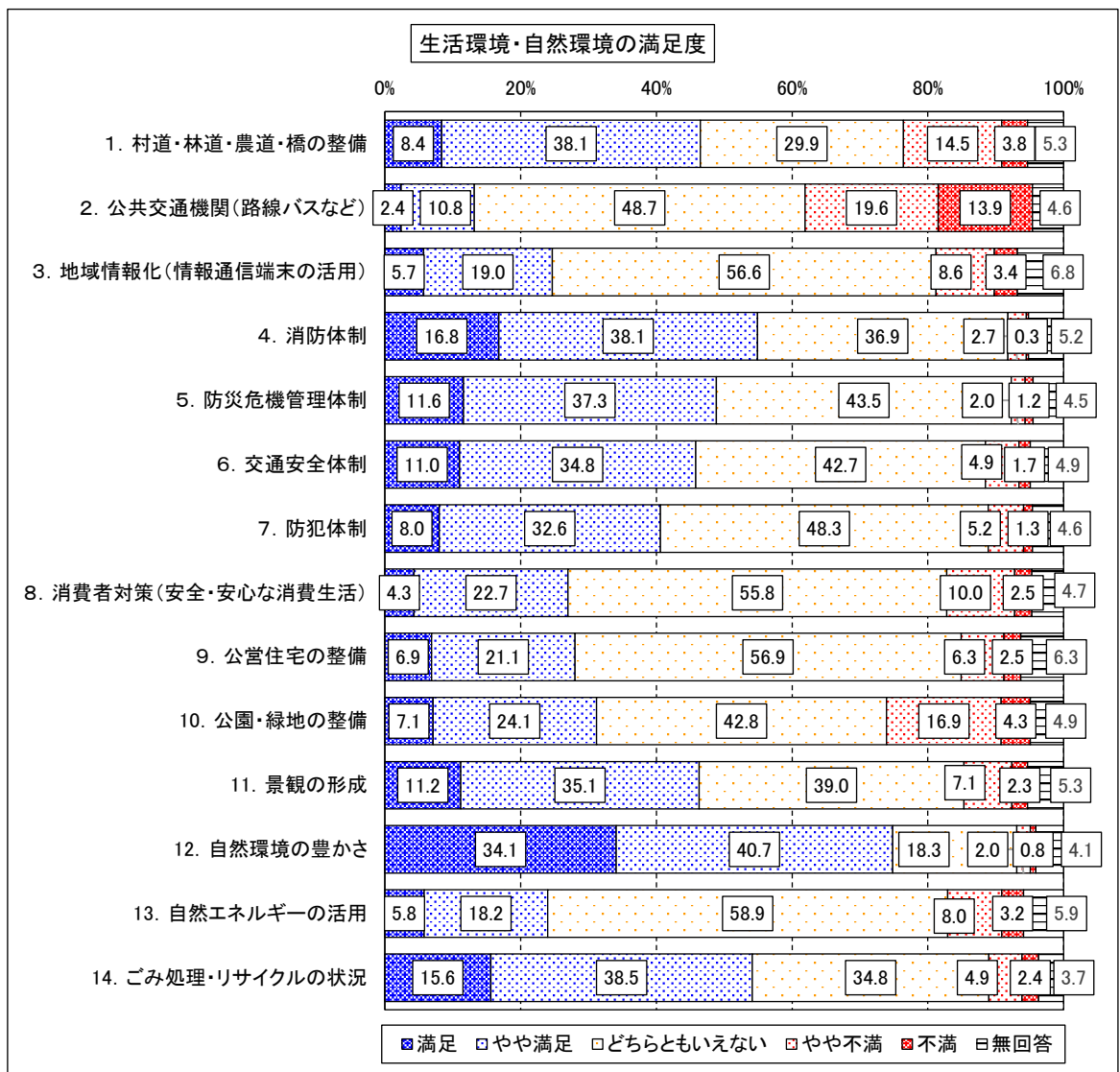
また、今後むらで力を入れていくべき施策を①～⑭の中から7つ選んで○印をしてください。

（1）満足度

むらづくりの取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「自然環境の豊かさ」が74.8%と最も高く、次いで「消防体制」（54.9%）、「ごみ処理・リサイクルの状況」（54.1%）、「防災機器管理体制」（48.9%）、「景観の形成」（46.3%）、「健康づくり・健康相談」（44.1%）、「医療体制」（43.6%）、「学校の教育環境」（40.7%）などとなっています。

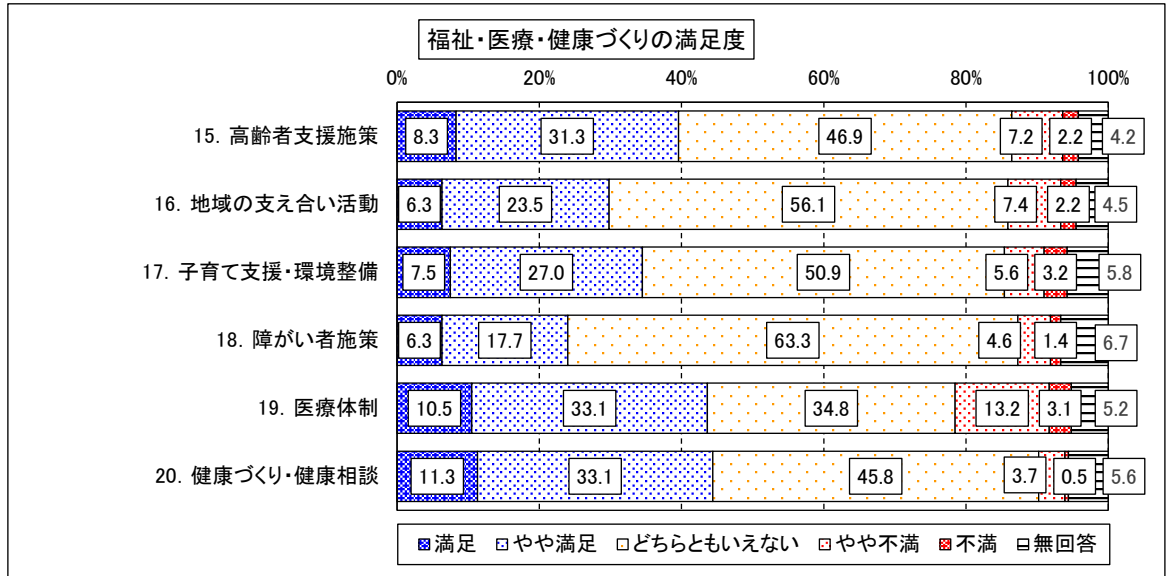
〔生活環境・自然環境〕

「生活環境・自然環境」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「自然環境の豊かさ」が74.8%と最も高く、次いで「消防体制」（54.9%）、「ごみ処理・リサイクルの状況」（54.1%）となっています。



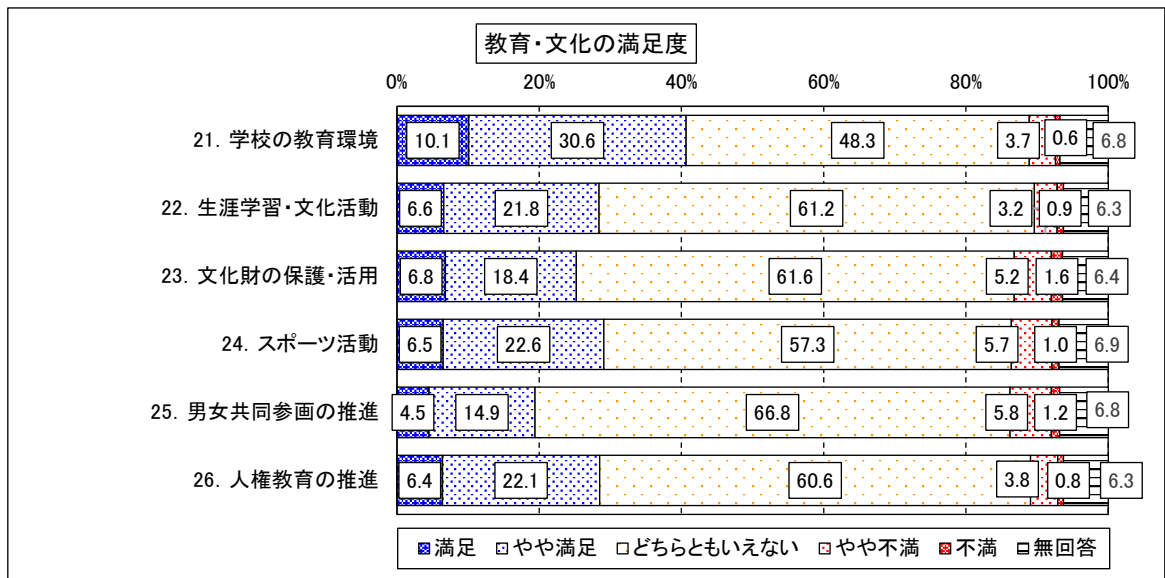
〔福祉・医療・健康づくり〕

「福祉・医療・健康づくり」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「健康づくり・健康相談」が44.1%と最も高く、次いで「医療体制」（43.6%）、「高齢者支援施策」（39.6%）となっています。



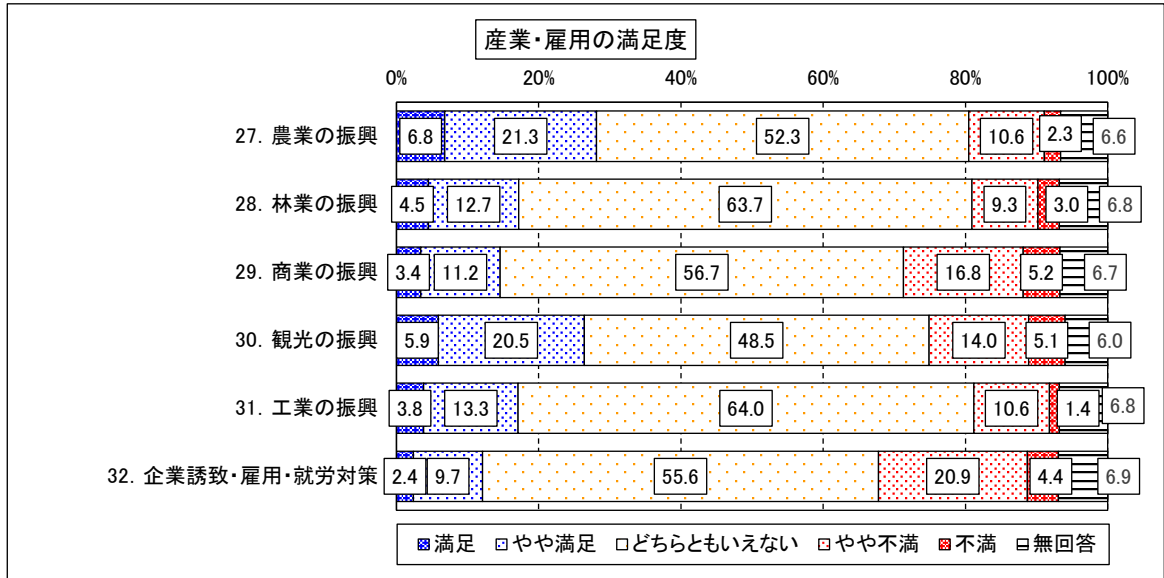
〔教育・文化〕

「教育・文化」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「学校の教育環境」が40.7%と最も高く、次いで「スポーツ活動」（29.1%）、「人権教育の推進」（28.5%）となっています。



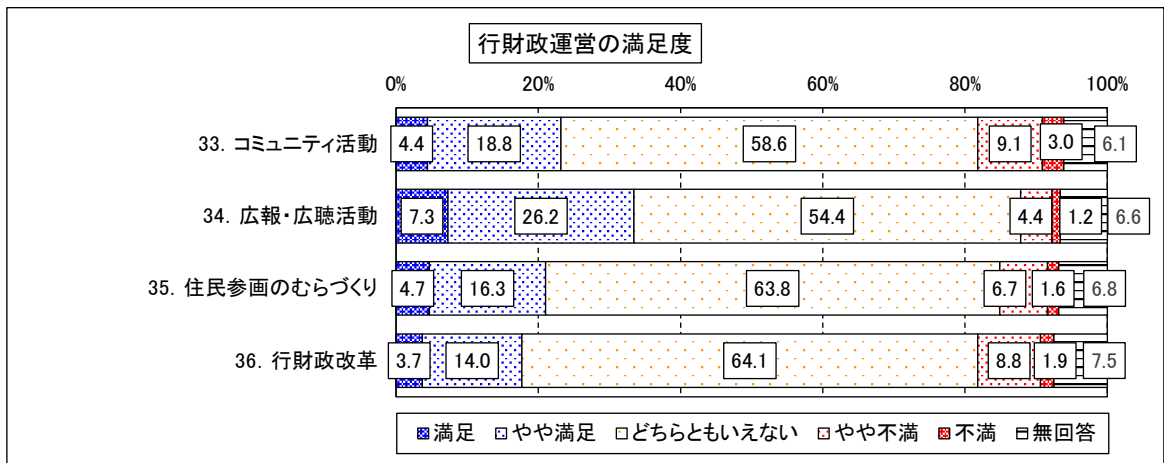
〔産業・雇用〕

「産業・雇用」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「農業の振興」が28.1%と最も高く、次いで「観光の振興」(26.4%)、「林業の振興」(17.2%)となっています。



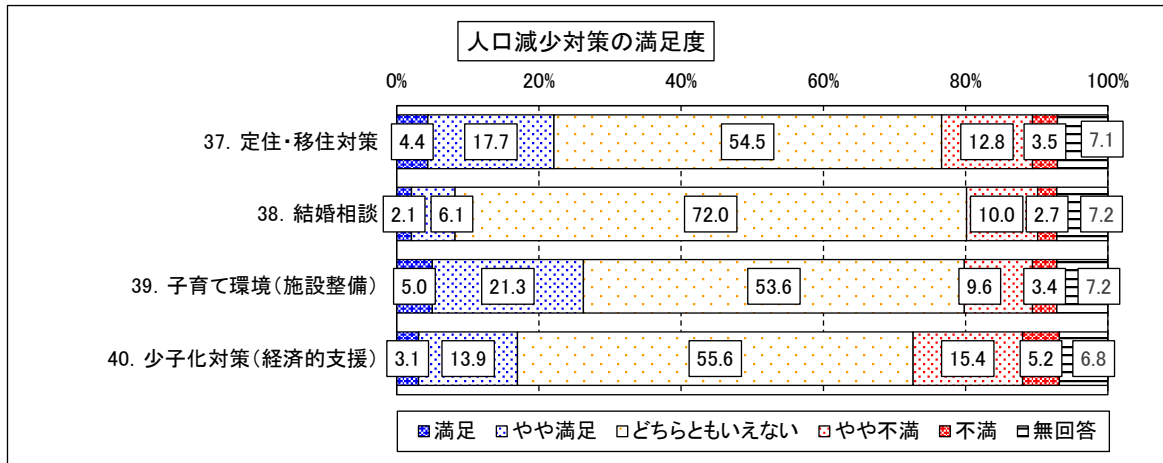
〔行財政運営〕

「行財政運営」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「広報・広聴活動」が33.5%と最も高く、次いで「コミュニティ活動」(23.2%)、「住民参加のむらづくり」(21.0%)となっています。



〔人口減少対策〕

「行財政運営」に関する取り組みの満足度について、「満足」と「やや満足」を合わせた『満足』の割合が高い項目は、「子育て環境」が26.3%と最も高く、次いで「定住・移住相談」（22.1%）、「少子化対策（経済的支援）」（17.0%）となっています。

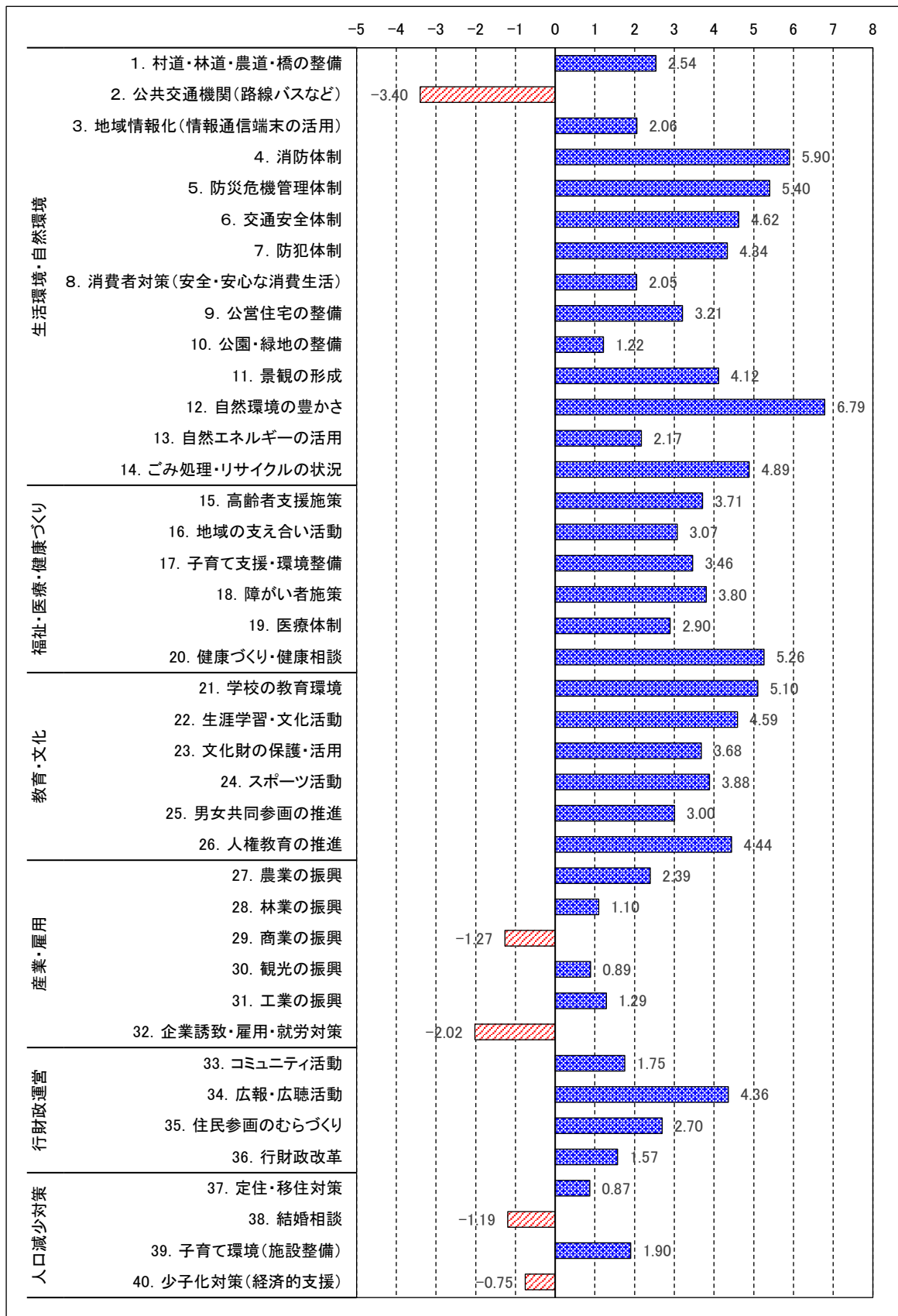


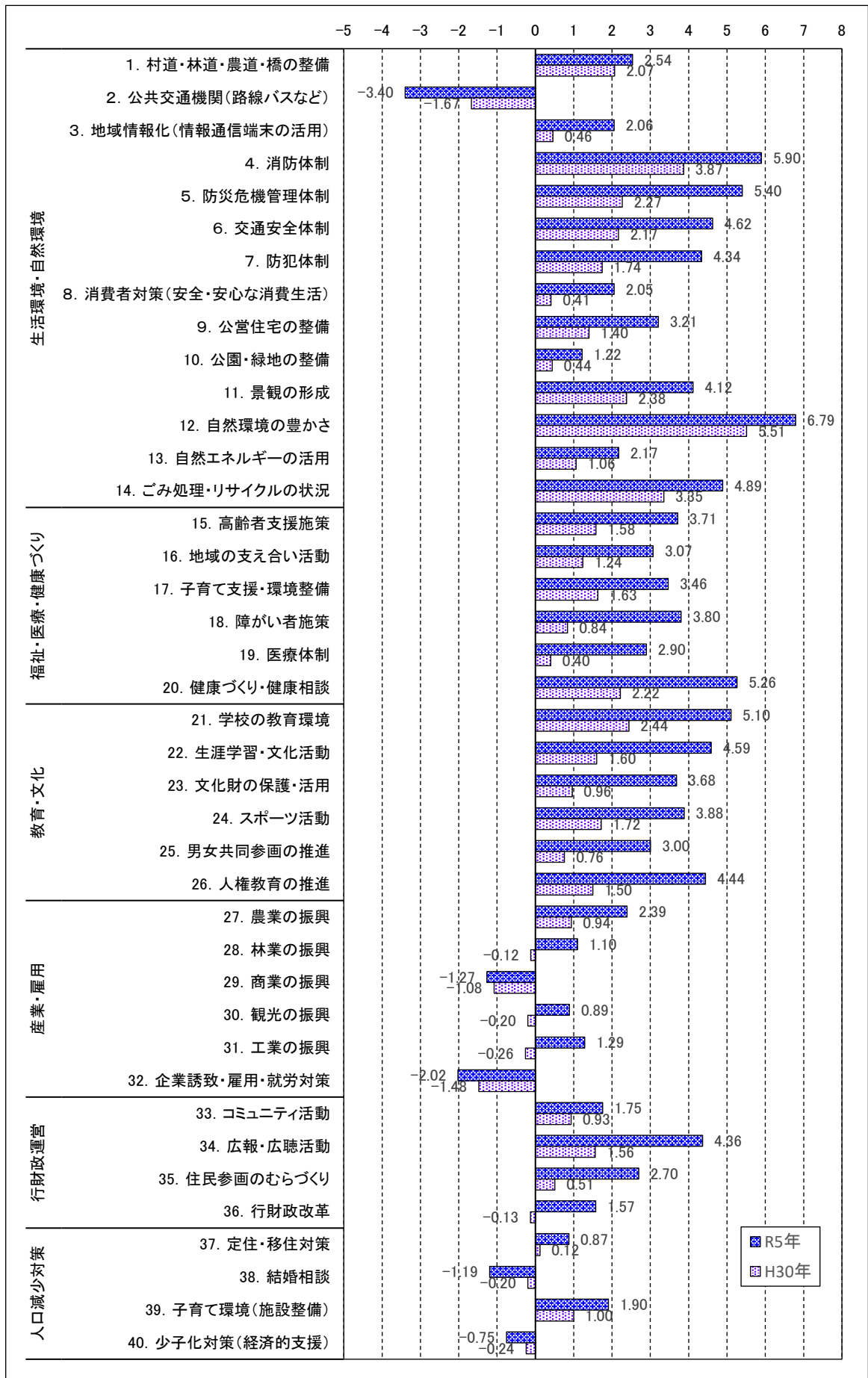
〔加重による平均点（満足度）〕

回答を点数化（満足10点、やや満足5点、どちらともいえない0点、やや不満-5点、不満-10点）し、項目ごとの平均点（満足度*）を算出したところ、満足度の高い項目には、「自然環境の豊かさ」（6.79）、「消防体制」（5.90）、「防災危機管理体制」（5.40）、「健康づくり・健康相談」（5.26）、「学校の教育環境」（5.10）等が上位に来ています。

一方、「公共交通機関（路線バスなど）」（-3.40）、「企業誘致・雇用・就労対策」（-2.02）、「商業の振興」（-1.27）、「結婚相談」（-1.19）、「少子化対策（経済的支援）」（-0.75）は、満足度が低くなっています。

*満足度 = (「満足」×10点 + 「やや満足」×5点 + 「やや不満」×-5点 + 「不満」×-10点) ÷ 回答者数

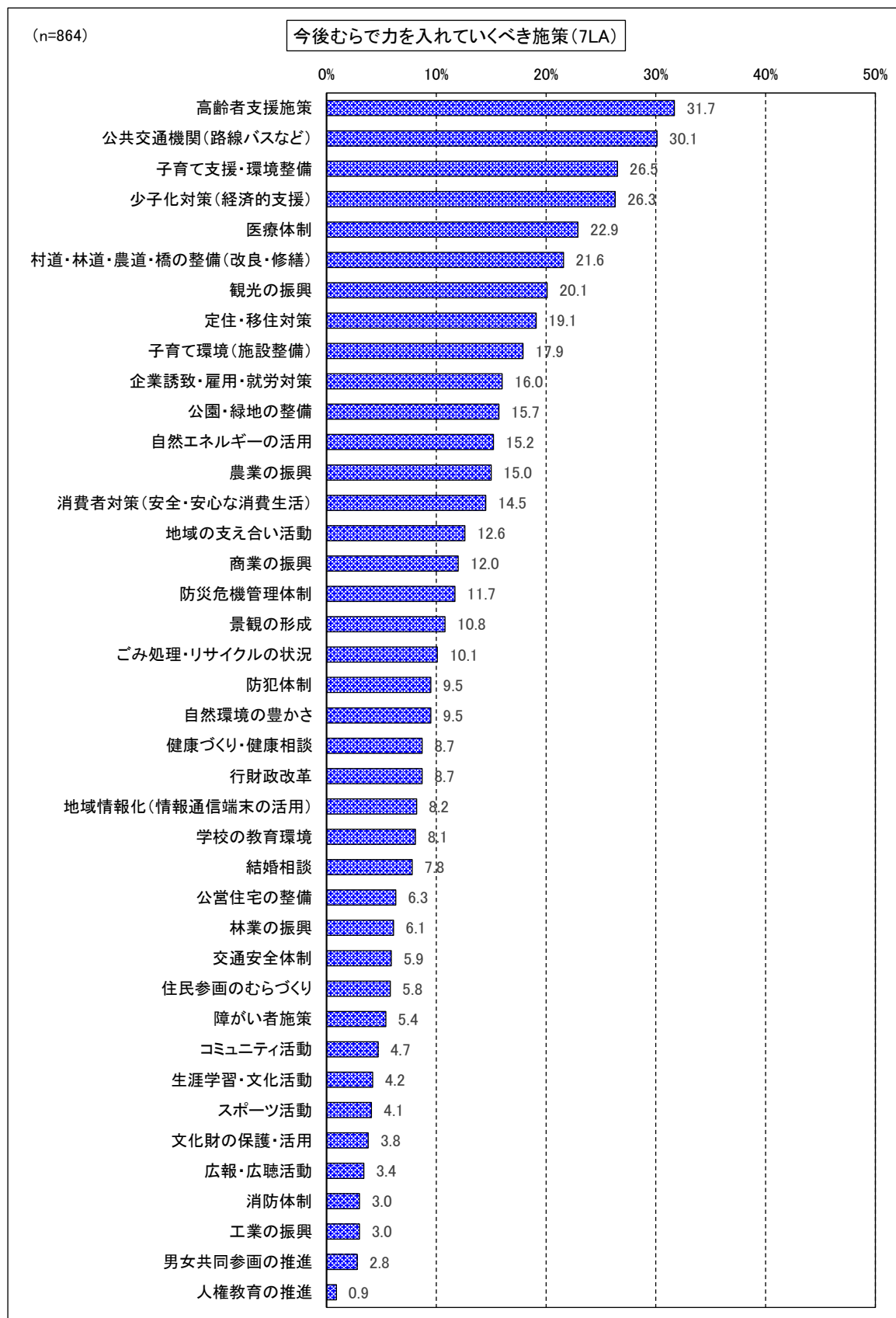






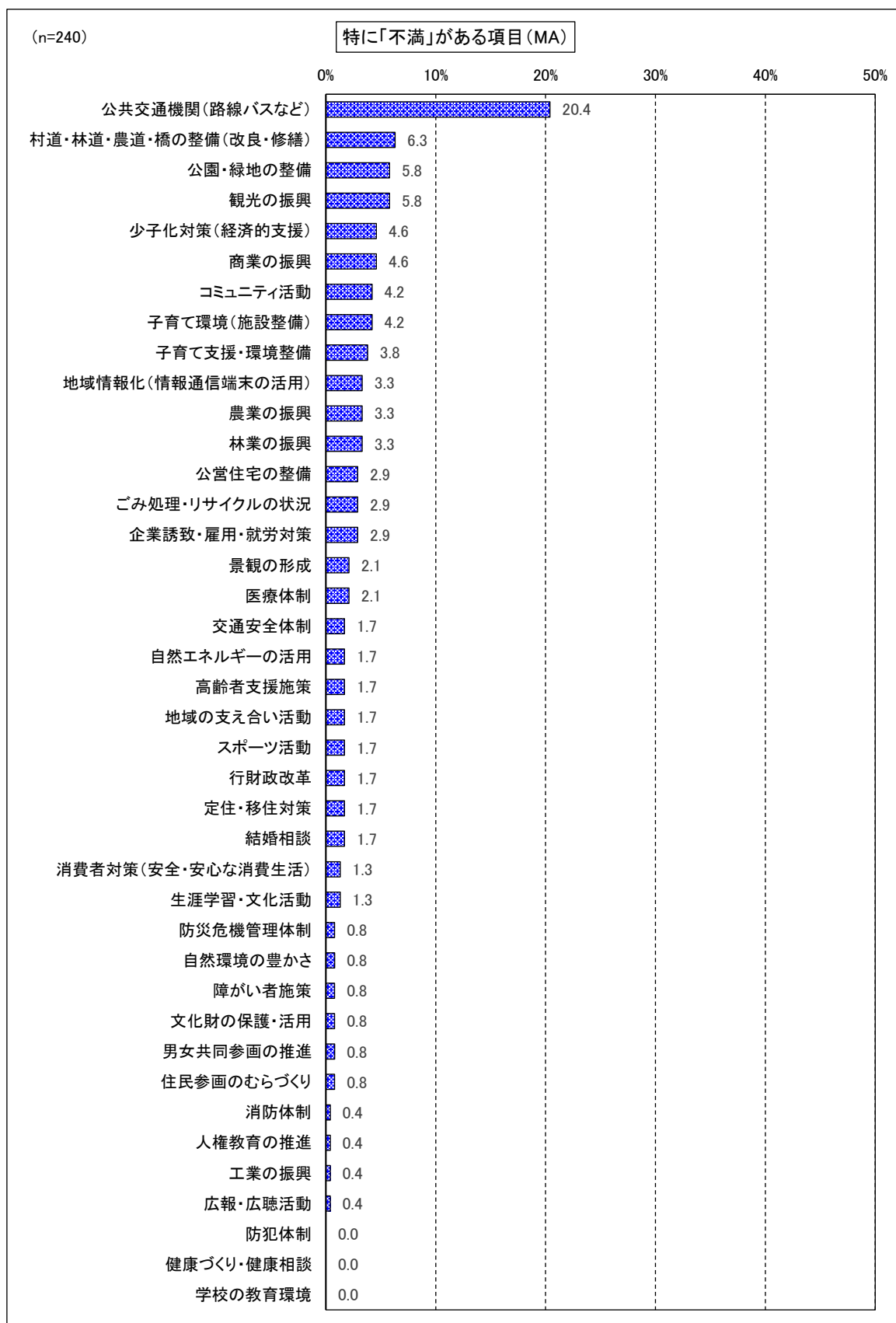
(2) 今後むらで力を入れていくべき施策

今後、むらで力を入れていくべき施策について、「高齢者支援施策」が31.7%で最も高く、次いで「公共交通機関（路線バスなど）」（30.1%）、「子育て支援・環境整備」（26.5%）、「少子化対策（経済的支援）」（26.3%）、「医療体制」（22.9%）と続いています。



(3) 特に「不満」がある項目

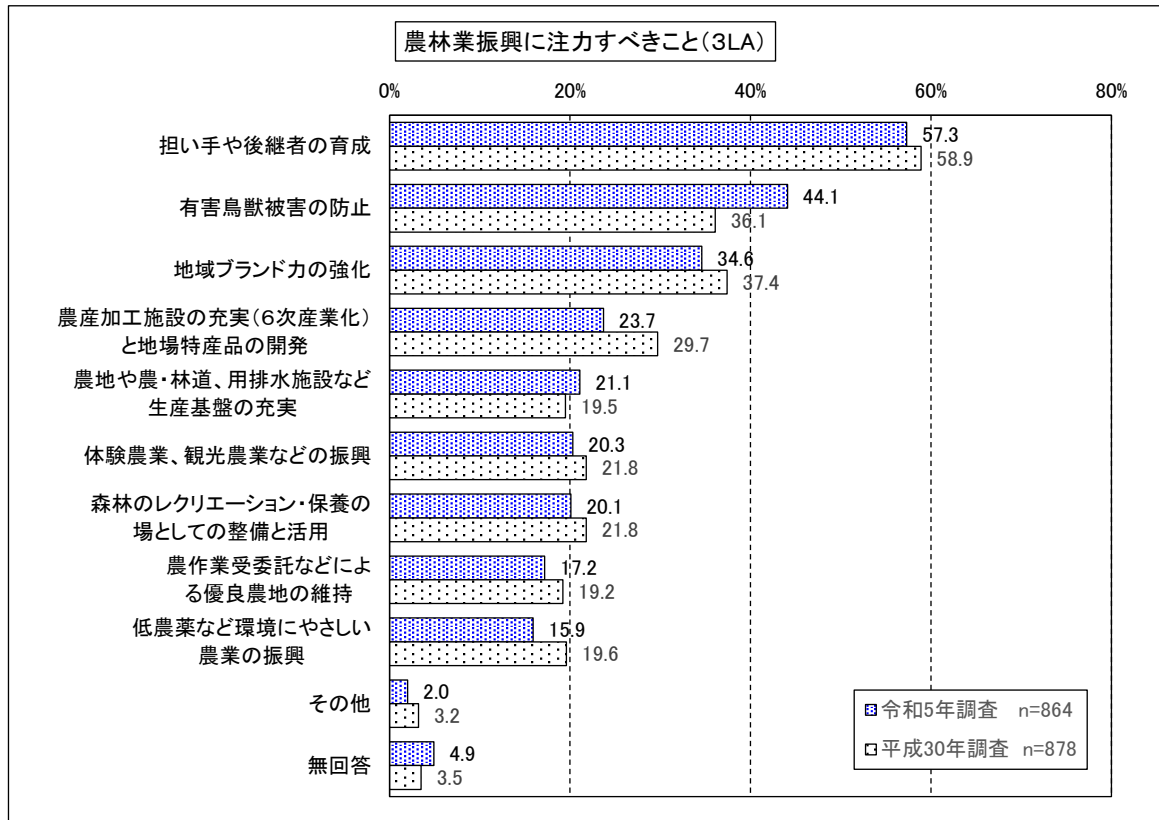
特に「不満」がある項目は、「公共交通機関（路線バスなど）」が20.4%で最も高くなっています。



5 これからのむらづくりについて

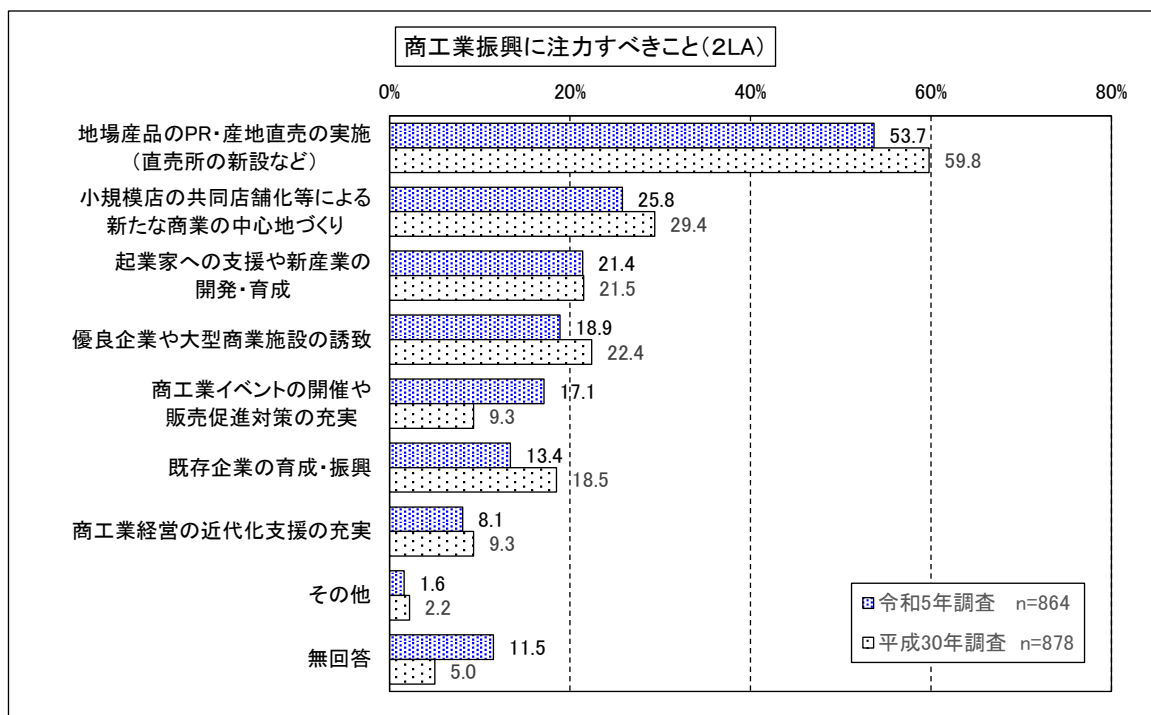
問6 あなたは、村の農林業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで○印）

村の農林業の振興のために特に力を入れるべきことについて、「担い手や後継者の育成」が57.3%で最も高く、次いで、「有害鳥獣被害の防止」（44.1%）「地域ブランド力の強化」（34.6%）と続いています。



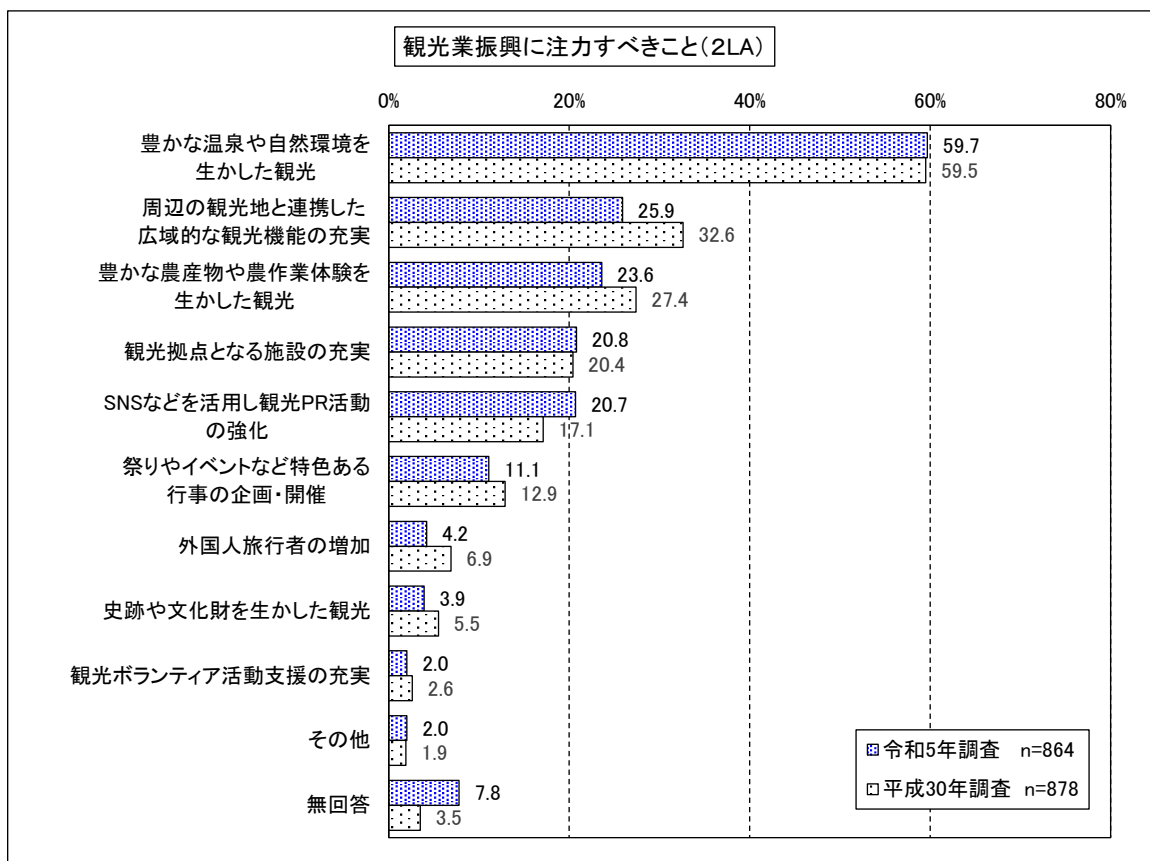
問7 あなたは、村の商工業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

村の商工業の振興のために特に力を入れるべきことについて、「地場産品のPR・産地直売を行う（直売所の新設など）」が53.8%で最も高く、次いで、「小規模店の共同店舗化等による新たな商業の中心地づくり」（25.8%）、「起業家への支援や新産業の開発・育成」（21.4%）、「優良企業や大型商業施設の誘致」（18.9%）と続いています。



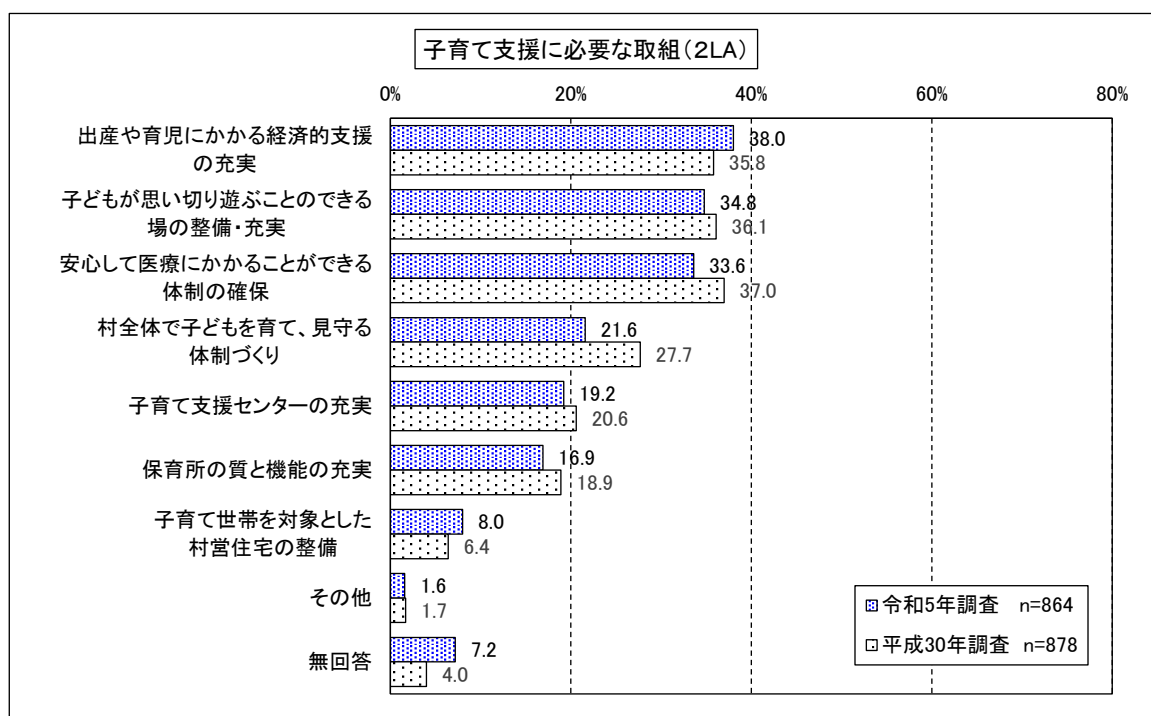
問8 あなたは、村の観光業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

村の観光業を振興するために特に力を入れるべきことについて、「豊かな温泉や自然環境を生かした観光」が59.7%で最も高く、次いで、「周辺の観光地と連携した広域的な観光機能の充実」（25.9%）、「豊かな農産物や農作業体験を生かした観光」（23.6%）、「観光拠点となる施設の充実」（20.8%）、「SNSなどを活用し観光PR活動の強化」（20.7%）と続いています。



問9 子どもが健やかに育ち、村全体で子育て支援をすすめるにあたり、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

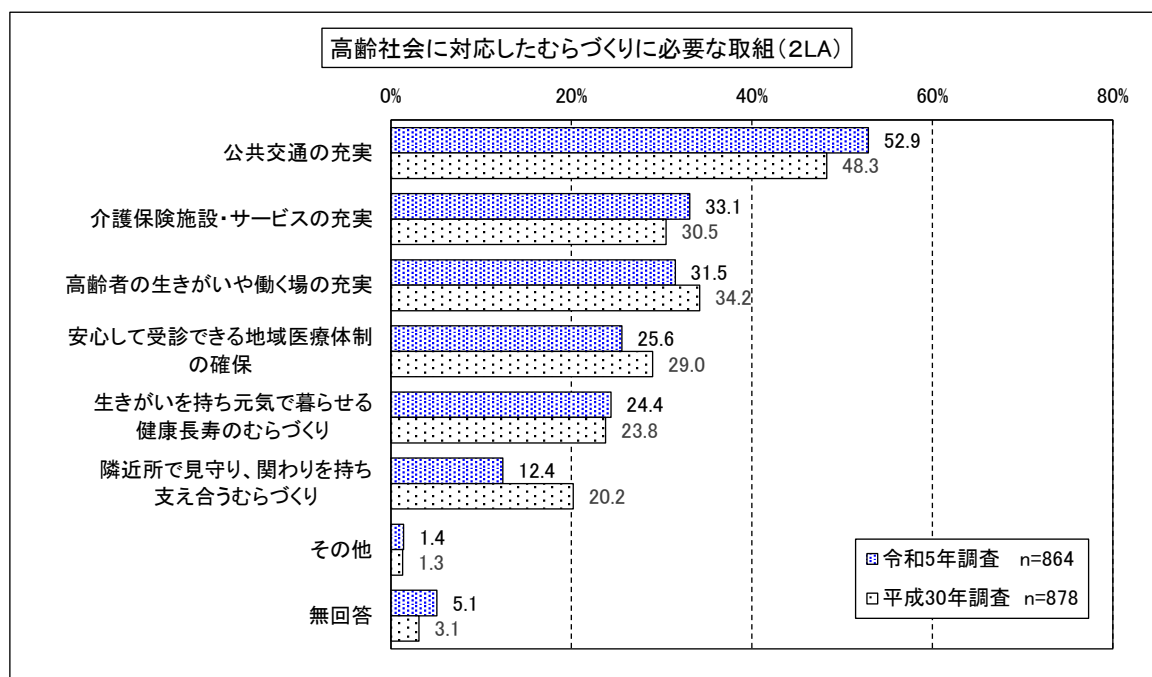
子どもが健やかに育ち、村全体で子育て支援を進めるにあたって特に重要な取り組みについて、「出産や育児にかかる経済的支援の充実」が38.0%で最も高く、次いで、「子どもが思い切り遊ぶことのできる場の整備・充実」（34.8%）、「安心して医療にかかることができる体制の確保」（33.6%）と続いています。



問10 村では高齢化が進み、2年後の2025年には高齢化率が38.1%に、また7年後の2030年には39.8%と、約5人に2人が65歳以上になることが予想されています。

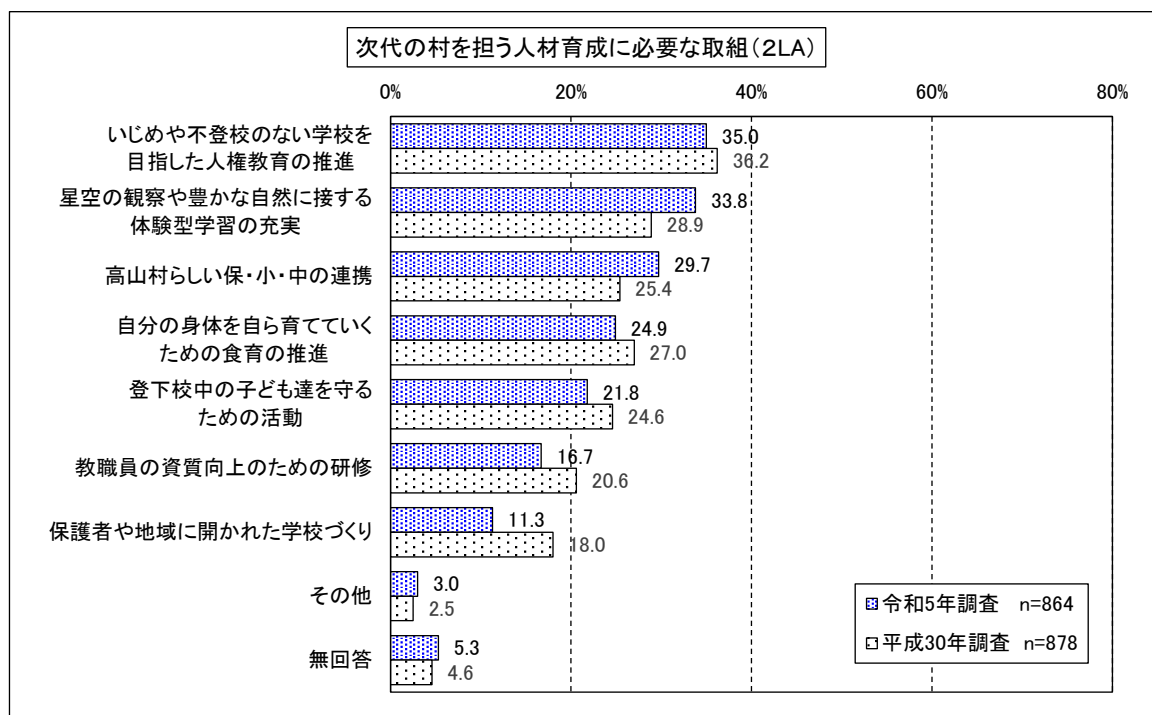
高齢社会に対応したむらづくりをすすめるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

高齢社会に対応したむらづくりをすすめるために重要な取り組みについて、「買い物や通院、余暇活動での移動に必要な公共交通を充実させる」が52.9%で最も高く、次いで、「介護保険施設・サービスの充実」（33.1%）「高齢者の生きがいや働く場（定年帰農などができる体制又は経験を生かせる職場など）の充実」（31.5%）、と続いています。



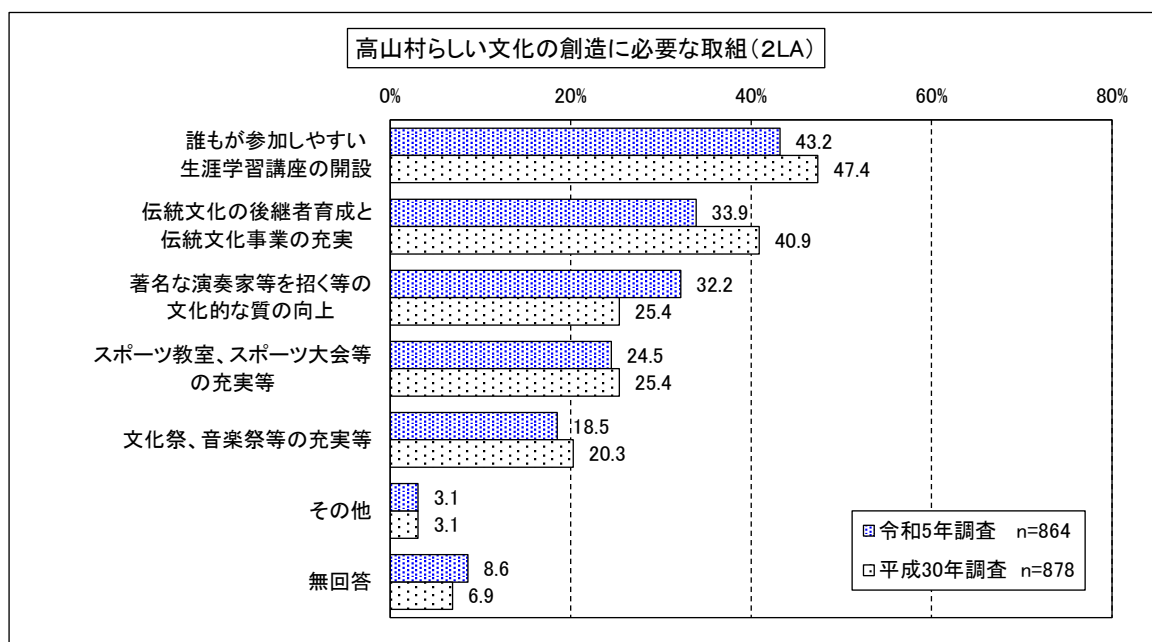
問11 村では、人を育てる教育のむらづくりをすすめています。次代の高山村を担う人材の育成に向け、どのような環境づくりをすすめるべきだと思いますか。（2つまで○印）

次代の高山村を担う人材の育成に向けてすすめるべき環境づくりについて、「いじめや不登校のない学校を目指した人権教育の推進」が35.0%で最も高く、次いで、「高山村の恵まれた自然を活かし、星空の観察や豊かな自然に接する体験型学習の充実」（33.8%）、「一村一校の良さを生かし、高山村らしい保・小・中の連携」（29.7%）、「食の大切さを実感し、自分の身体を自ら育てていくための食育の推進」（24.9%）と続いています。



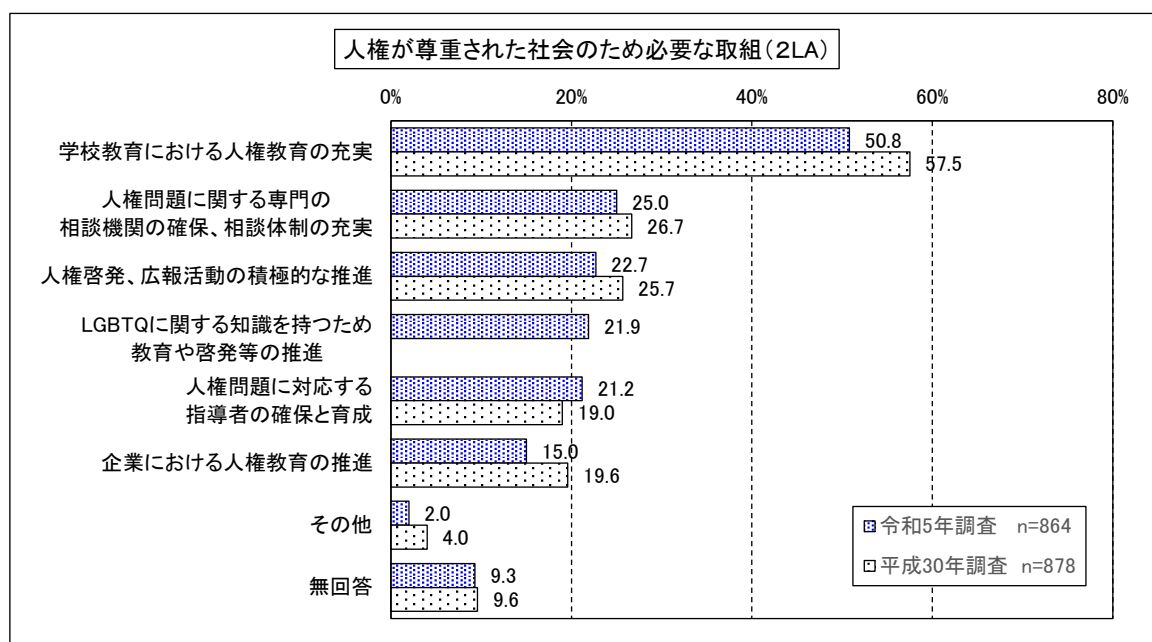
問12 村では、住民一人ひとりが生きがいの持てるむらづくりをすすめています。先人により築かれた伝統文化を継承し、さらに高山村らしい文化の創造に向け、どのような環境づくりをすすめるべきだと思いますか。（2つまで〇印）

伝統文化を継承し、さらに高山村らしい文化の創造に向けてすすめるべき環境づくりについて、「公民館の機能を充実させ、誰もが参加しやすい生涯学習講座の開設」が43.2%で最も高く、次いで「神楽など地域の伝統文化を引き継ぐ後継者の育成と伝統文化事業の充実」（33.9%）、「子どもの頃から優れた文化芸術に親しめるように、著名な演奏家等を招く等の文化的な質の向上」（32.2%）、「スポーツ団体の自主的活動を支援し、スポーツ教室、スポーツ大会等の充実」（25.4%）と続いています。



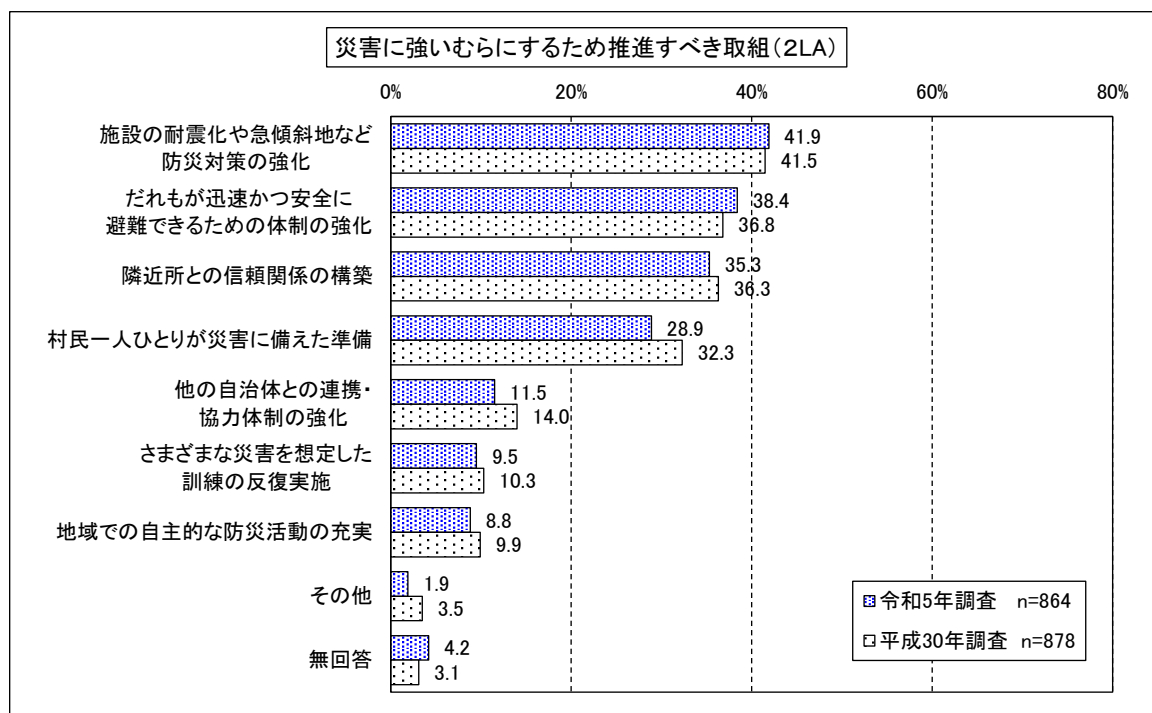
問13 村では、様々な人権問題の解消に向け、住民一人ひとりの人権感覚を高め、育み、人権尊重社会の形成を目指しています。人権が尊重された社会にするために、どのような施策が必要だと思いますか。（2つまで○印）

人権が尊重された社会にするために必要な施策について、「学校教育における人権教育の充実」が50.8%で最も高く、次いで「人権問題に関する専門の相談機関の確保、相談体制の充実」（25.0%）、「差別をなくす強調週間、人権教育推進地区指定分館、人権講座、広報じんけんなどの人権啓発、広報活動の積極的な推進」（22.7%）、「LGBTQに関する基本的知識を持つために、教育や啓発等の推進」（21.9%）、「人権問題に対応する指導者の確保と育成」（21.2%）と続いています。



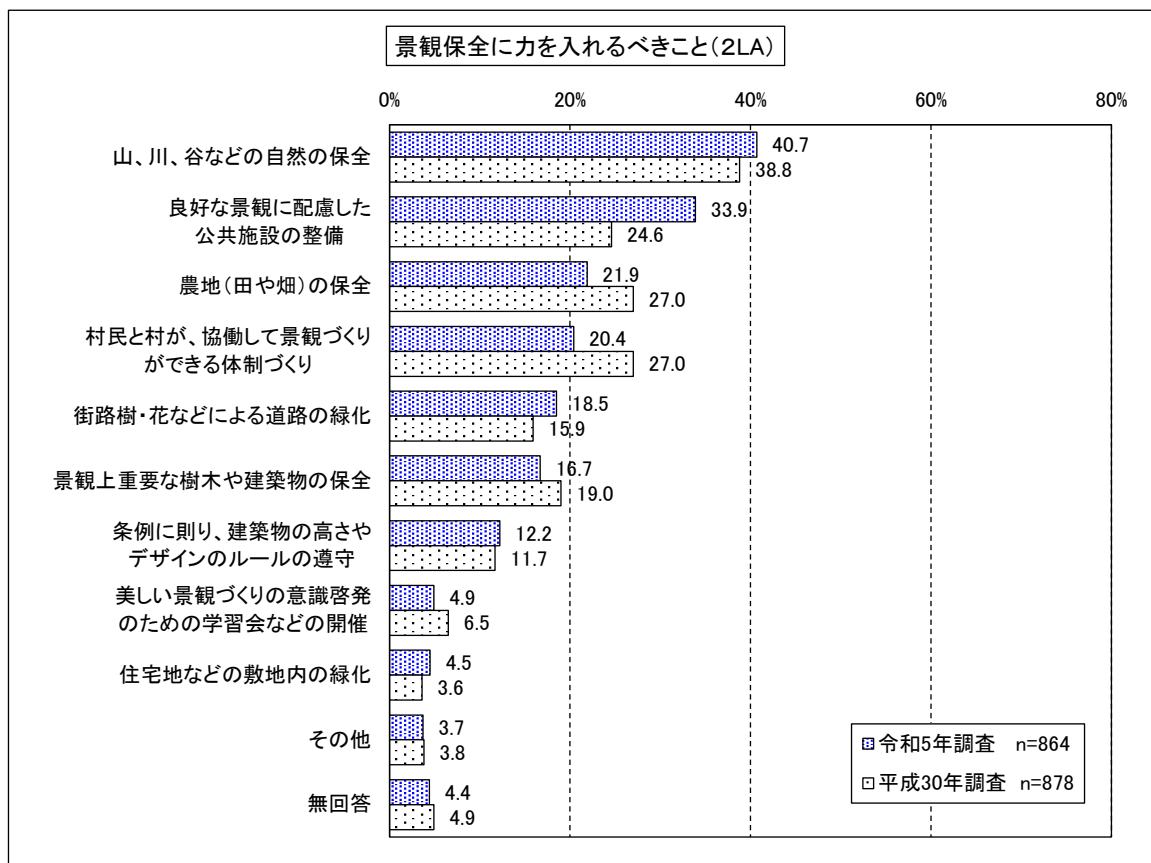
問14 村が地震や大雨などの災害に強いむらになるためには、特にどのような取り組みを推進すべきだと思いますか。（2つまで○印）

地震や大雨などの災害に強いむらになるために推進すべき取り組みについて、「施設の耐震化や急傾斜地など防災対策の強化」が41.9%で最も高く、次いで、「だれもが迅速かつ安全に避難できるための体制の強化」（38.4%）、「日頃から声掛けや支え合いを行うなど、隣近所との信頼関係の構築」（35.3%）、「村民一人ひとりが災害に備えた準備」（28.9%）と続いています。



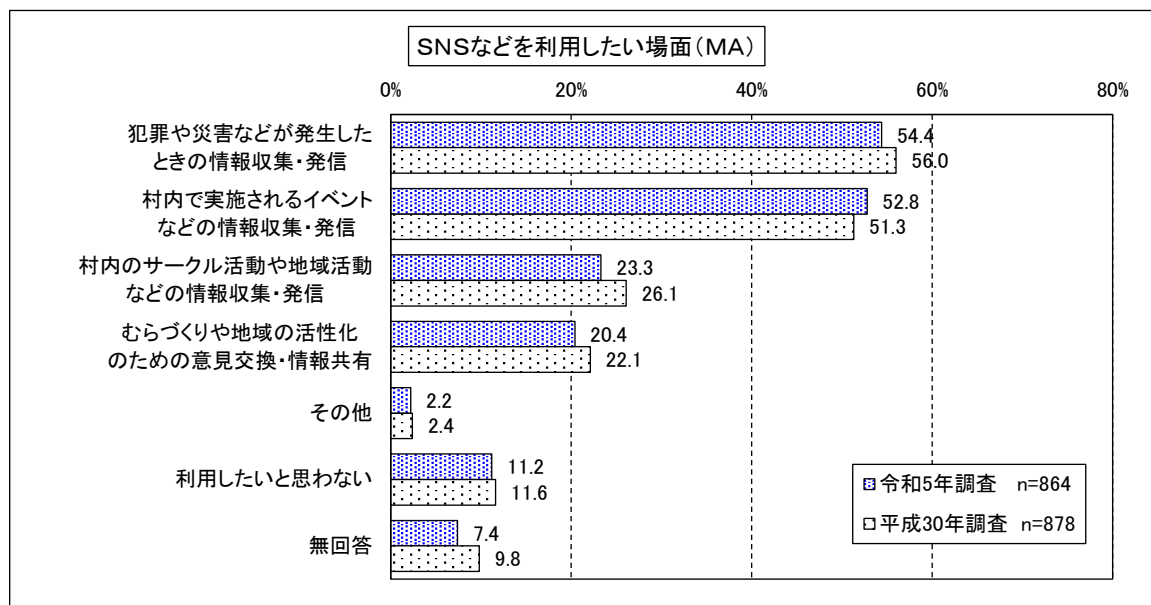
問15 村は、「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。美しい村としての景観を守り、よりよくしていくために、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

美しい村として景観を守り、よりよくしていくために特に力を入れるべきことについて、「山、川、谷などの自然の保全」が40.7%で最も高く、次いで、「良好な景観に配慮した公共施設（道路、公園、建物など）の整備」（33.9%）、「農地（田や畑）の保全」（21.9%）、「村民と村が協働して景観づくりができる体制づくり」（20.4%）と続いています。



問16 村がSNSなどを整備した場合、どのような場面で利用したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

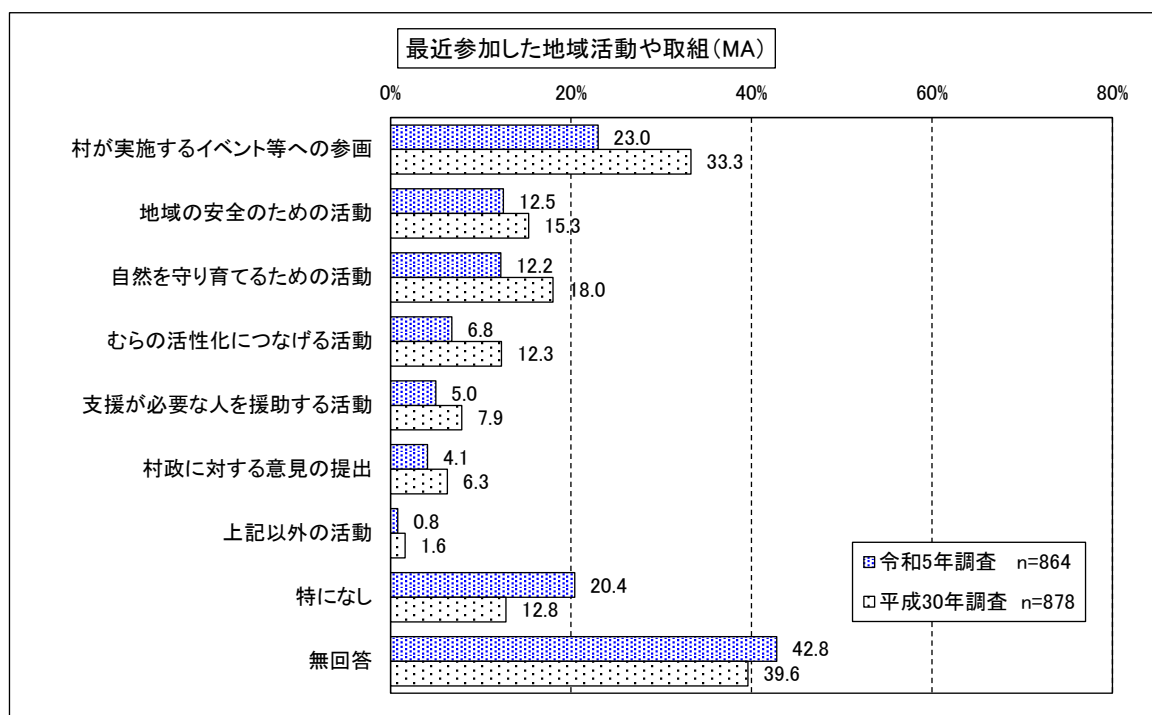
村がSNSなどを整備した場合、どのような場面で利用したいかについて、「犯罪や災害などが発生したときの情報収集・発信」が54.4%で最も高く、次いで、「村内で実施されるイベントなどの情報収集・発信」（52.8%）、「村内のサークル活動や地域活動などの情報収集・発信」（23.3%）と続いています。



問17 あなたは最近（ここ5年間くらい）、ボランティアなどで以下の地域活動やむらづくりの取り組みに参加したことがありますか。また、参加されなかった方も含め、今後、参加したいと思いますか。（それぞれあてはまるものすべてに○印）

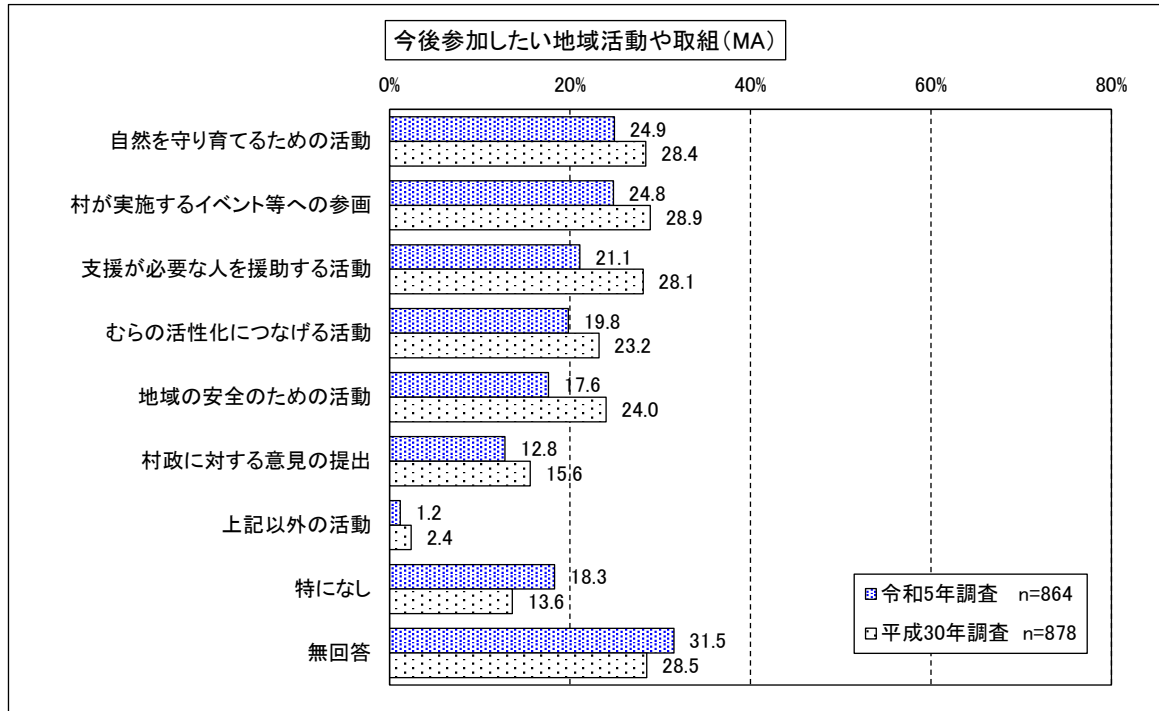
〔最近参加した地域活動や取組〕

ボランティアなどで最近参加したことがある取り組みについて、「村が実施するイベント等（祭り、講演など）への参画」が23.0%で最も高く、次いで、「地域の安全のための活動（災害ボランティア、防犯・交通安全・見守り活動など）」（12.5%）、「自然を守り育てるための活動（環境保護や環境美化活動など）」（12.2%）と続いています。



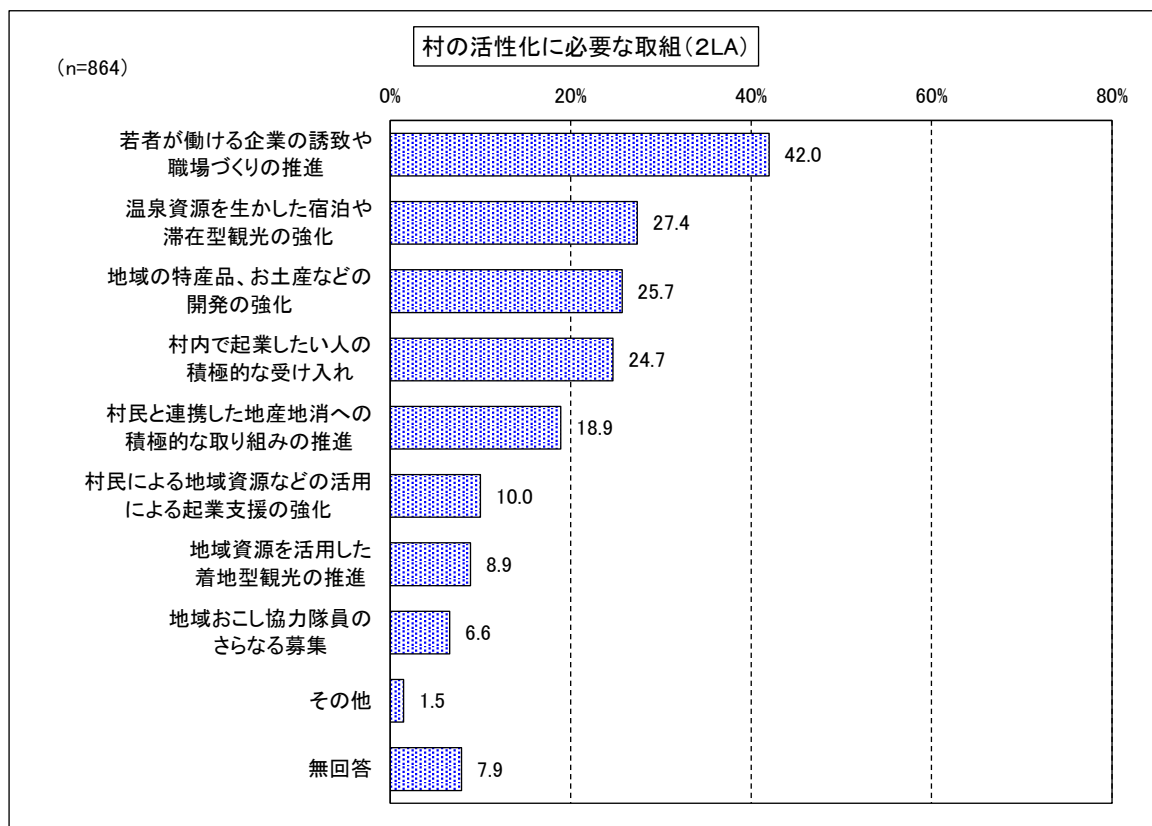
〔今後参加したい地域活動や取組〕

今後参加したい取り組みについて、「自然を守り育てるための活動（環境保護や環境美化活動など）」が24.9%で最も高く、次いで、「村が実施するイベント等（祭り、講演など）への参画」（24.8%）、「支援が必要な人を援助する活動（高齢者や障がい者、子育て支援ボランティアなど）」（21.1%）と続いています。



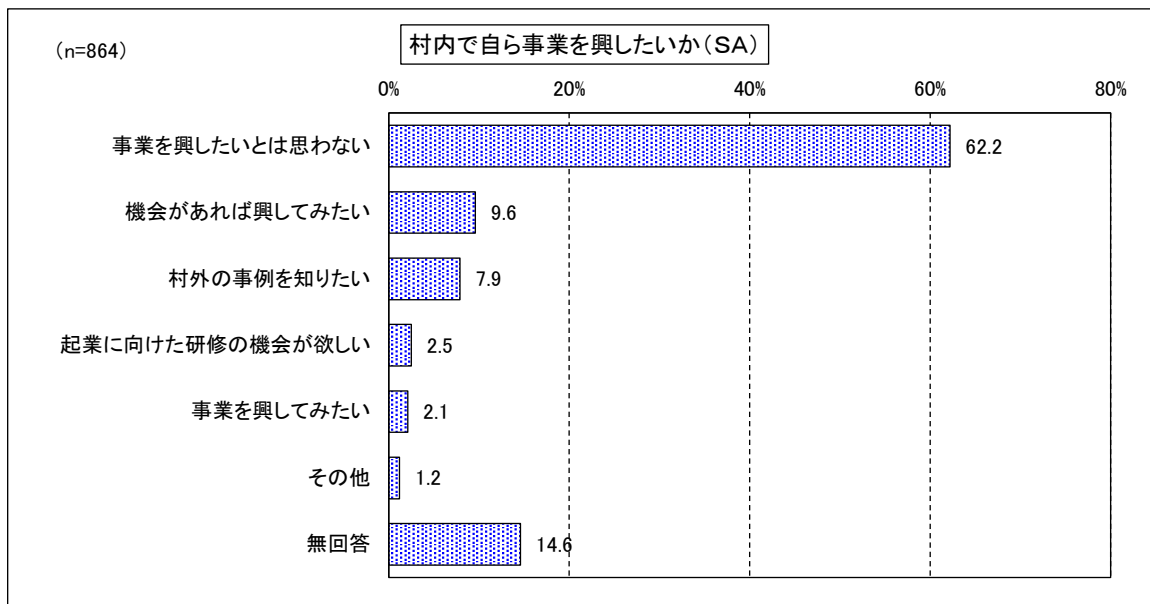
問18 村の活性化に向けて、あなたは以下のうちどのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。（2つまで〇印）

村の活性化に向けた取り組みについて、「若者が働ける企業の誘致や職場づくりの推進」が42.0%で最も高く、次いで、「温泉資源を生かした宿泊や滞在型観光の強化」（27.4%）、「地域の特産品、お土産などの開発の強化」（25.7%）、「村内で起業したい人の積極的な受け入れ」（24.7%）、「村民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進」（18.9%）と続いています。



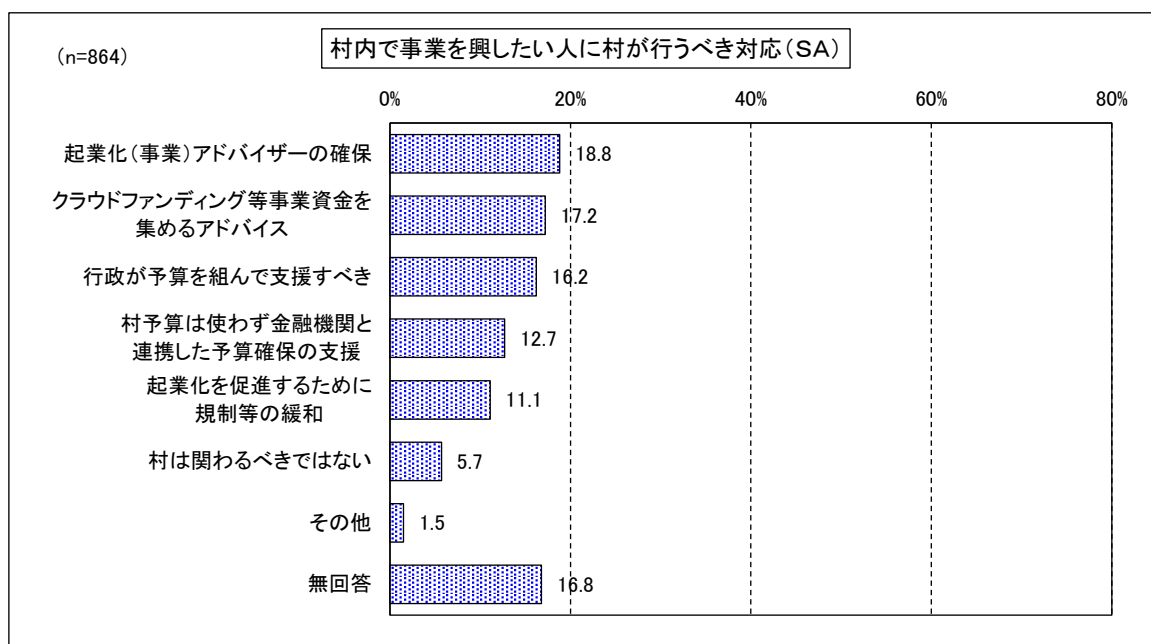
問19 あなたは村内で自ら事業を興してみたいと思いますか。（1つだけ○印）

内で自ら事業を興してみたいかについて、「事業を興したいとは思わない」が62.2%で最も高く、次いで、「機会があれば興してみたい」（9.6%）、「村外の事例を知りたい」（7.9%）と続いています。



問20 あなたは村内で事業を興したい人に対し、村はどのような対応をするべきだと思いますか。（1つだけ○印）

村内で事業を興したい人に対し、村が行うべき対応として、「起業化（事業）アドバイザーの確保」が18.8%で最も高く、次いで、「クラウドファンディング等事業資金を集めるアドバイス」（17.2%）、「政が予算を組んで支援すべき」（16.2%）、「村の予算は使わず、金融機関と連携して事業予算を確保した支援」（12.7%）と続いています。



問21 最後に、むらづくりに対するご意見・ご提案がございましたら、自由に記載してください。

※集計中

Ⅲ. 調査票

むらづくりアンケート調査

ご協力のお願い

日頃、村民の皆様には、村政に格別なるご理解、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

現在、高山村では、むらづくりの最も基本となる「第六次高山村総合計画」に基づき村政運営を進めておりますが、令和6年度に中間年を迎えるため、本年度から計画の中間見直し作業を進めているところです。

前期計画は令和2年度から始まりましたが、この間、新型コロナウイルス感染症が3年余りに亘り猛威を振るったことから、本村にも多大な影響を及ぼしたため、村民の皆様のご理解ご協力をいただきながら、厳しい状況に対処してまいりました。

こうした状況の中、これまでのむらづくりをさらに強力に推し進め、村民の皆様にご満足していただける行政運営に向けて、後期基本計画の見直しにあたり村民の皆様のご意見等をお聞きするためアンケート調査を実施することといたしました。

本調査は、15歳以上の村内にお住まいの方の中から2,000人を無作為に抽出させていただきましたが、皆様からの回答はすべて統計的に処理し、目的以外に使用することはありません。お忙しいところ恐縮ですが、調査の目的、趣旨をご理解のうえ、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和5年7月

高山村長 内山 信行

[ご記入にあたって]

- 宛名のご本人がお答えください。ご本人がお答えになれない場合にはご家族の方が回答されても結構です。
 - お答えは、設問ごとに（1つに○印）、（2つまで○印）などそれぞれ指定していますので、おまちがえのないようお願いいたします。
- 印は、番号を囲むように濃くつけてください。（例 ①）
- ご記入いただいた調査票は7月25日（火）までに同封の返信用封筒に入れて、郵送でご提出をお願いします。（切手は不要です。）
 - この調査票についてのお問い合わせは、下記の連絡先までお願いします。

高山村役場 総務課企画政策係（担当：原・津金）

電話：026-245-1100（代表）

：026-214-2263（直通）

FAX：026-248-0066

E-mail:soumu@vill.takayama.nagano.jp

はじめに

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。(①～⑦のそれぞれ1つに○印)

①年齢	1 10代 2 20代 3 30代 4 40代	5 50代 6 60代 7 70代 8 80歳以上
②性別	1 男性 2 女性 3 回答しない	
③職業	1 農林業 5 パートタイム・アルバイト 2 製造業・建設業 6 主婦(夫) 3 卸小売、飲食業 7 無職 4 その他サービス業等 8 学生、その他 (公務員を含む)	
④居住地区	1 第1ブロック(千本松、新堀、堀之内、水中、久保) 2 第2ブロック(赤和、荒井原、紫、緑ヶ丘) 3 第3ブロック(二ツ石、松南、黒部、牧、福井原) 4 第4ブロック(駒場、松原、榊形、中原、三郷、なかひら) 5 第5ブロック(宮関、蕨平、天神原、荻久保、山田温泉 五色・七味、山田牧場) 6 その他	
⑤世帯の状況	1 ひとり暮らし 4 3世代同居 2 夫婦ふたりのみ 5 その他 3 2世代同居	
⑥居住期間	1 生まれてからずっと高山村に住んでいる 2 高山村出身であるが村外での居住経験がある 3 県内の他の市町村から転入してきた 4 県外から転入してきた	
⑦就業・通学先 [主婦(夫)・無職除く]	1 村内 4 小布施町 2 須坂市 5 中野市 3 長野市 6 その他	

村への愛着、定住意向について

問2 あなたは、高山村に「自分のむら」としての愛着を感じていますか。
(1つに○印)

- 1 感じている
- 2 どちらかといえば感じている
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば感じていない
- 5 感じていない

問3 あなたは、今後も高山村に住み続けたいと思いますか。(1つに○印)

- 1 住み続けたい
- 2 どちらかといえば住み続けたい
- 3 どちらともいえない
- 4 どちらかといえば住みたくない
- 5 住みたくない

日常の生活について

問4 あなたの日頃の生活についてご回答ください。(①～④)について、それぞれ1つに○印)

① 災害時の避難場所・避難経路を知っていますか

- 1 知っている 2 知らない

② 防災対策(食料・飲料の備蓄、家具の転倒防止など)をしていますか

- 1 している 2 一部している 3 していない

③ 公共交通機関を利用していますか

- 1 している 2 ときどきしている 3 していない

④ ごみの減量のため、3Rに配慮した生活をしていますか

- 1 している 2 していない

※3R(リデュース:発生抑制、リユース:再使用、リサイクル:再生使用)

⑤ 地球環境の保全のため、省資源・省エネルギーなどに配慮した生活をしていますか 1 している 2 していない
⑥ 日頃、健康増進のための取り組み（運動や食生活の改善など）をしていますか 1 している 2 していない
⑦ 日頃、生涯学習活動（高齢者学級やスポーツ教室など）をしていますか 1 している 2 していない
⑧ 日常的に（週1回以上）スポーツ活動をしていますか 1 している 2 していない
⑨ 地域や家庭、職場などに自分が活躍できたり、やりがいを感じる場がありますか 1 ある 2 ない
⑩ 日頃、村内で買い物（日用品）をしていますか 1 している 2 一部している 3 していない
⑪ 地元や県内でとれた農産物を買うようにしていますか 1 している 2 していない
⑫ 村に自慢したい風景や名所はありますか 1 ある 2 ない
⑬ 頼りになる知り合いがいますか 1 いる 2 いない
⑭ 地域内の異なる世代の人とつきあいがありますか 1 よくある 2 ときどきある 3 ない
⑮ 村外の人とつきあいや交流がありますか 1 よくある 2 ときどきある 3 ない
⑯ 村の広報紙を読んでいますか 1 いつも読んでいる 2 ときどき読んでいる 3 あまり読んでいない
⑰ 村のホームページを見ていますか 1 いつも見ている 2 ときどき見ている 3 あまり見たことがない
⑱ ケーブルテレビのたかやまチャンネルを見えていますか 1 いつも見ている 2 ときどき見ている 3 あまり見たことがない

むらづくりの満足度について

問5 あなたは、むらづくりにおける以下の取り組みについて、満足していますか。（①～④⑩について、それぞれ1つに○印）

また、今後むらで力を入れていくべき施策を①～④⑩の中から7つ選んで○印をしてください。

あてはまる番号1つに○印を それぞれつけてください。	(1) 満足度							(2) 今後むらで力を入 れていくべき施策を ①～④⑩の中から7つ 選んで○印をしてく ださい
	満足	やや満足	中庸	やや不満	不満			
記入例 ⇒	1	2	3	4	5	→		○
① 村道・林道・農道・橋の整備（改良・修繕）	1	2	3	4	5	→		
② 公共交通機関（路線バスなど）	1	2	3	4	5	→		
③ 地域情報化 （情報通信端末の活用）	1	2	3	4	5	→		
④ 消防体制	1	2	3	4	5	→		
⑤ 防災危機管理体制	1	2	3	4	5	→		
⑥ 交通安全体制	1	2	3	4	5	→		
⑦ 防犯体制	1	2	3	4	5	→		
⑧ 消費者対策 （安全・安心な消費生活）	1	2	3	4	5	→		
⑨ 公営住宅の整備	1	2	3	4	5	→		
⑩ 公園・緑地の整備	1	2	3	4	5	→		
⑪ 景観の形成	1	2	3	4	5	→		
⑫ 自然環境の豊かさ	1	2	3	4	5	→		
⑬ 自然エネルギーの活用	1	2	3	4	5	→		
⑭ ごみ処理・リサイクルの状況	1	2	3	4	5	→		
⑮ 高齢者支援施策	1	2	3	4	5	→		
⑯ 地域の支え合い活動	1	2	3	4	5	→		
⑰ 子育て支援・環境整備	1	2	3	4	5	→		

<p>あてはまる番号1つに○印を それぞれつけてください。</p>	(1) 満足度					→	<p>(2) 今後むらで力を入 れていくべき施策を①～④ 0の中から7つ選んで○印 をしてください</p>
	満足	やや満足	どちらでもない	やや不満	不満		
⑱ 障がい者施策	1	2	3	4	5	→	
⑲ 医療体制	1	2	3	4	5	→	
⑳ 健康づくり・健康相談	1	2	3	4	5	→	
㉑ 学校の教育環境	1	2	3	4	5	→	
㉒ 生涯学習・文化活動	1	2	3	4	5	→	
㉓ 文化財の保護・活用	1	2	3	4	5	→	
㉔ スポーツ活動	1	2	3	4	5	→	
㉕ 男女共同参画の推進	1	2	3	4	5	→	
㉖ 人権教育の推進	1	2	3	4	5	→	
㉗ 農業の振興	1	2	3	4	5	→	
㉘ 林業の振興	1	2	3	4	5	→	
㉙ 商業の振興	1	2	3	4	5	→	
㉚ 観光の振興	1	2	3	4	5	→	
㉛ 工業の振興	1	2	3	4	5	→	
㉜ 企業誘致・雇用・就労対策	1	2	3	4	5	→	
㉝ コミュニティ活動 (おてんま活動・地域交流など)	1	2	3	4	5	→	
㉞ 広報・広聴活動	1	2	3	4	5	→	
㉟ 住民参画のむらづくり	1	2	3	4	5	→	
㊱ 行財政改革	1	2	3	4	5	→	
㊲ 定住・移住対策	1	2	3	4	5	→	
㊳ 結婚相談	1	2	3	4	5	→	
㊴ 子育て環境 (施設整備)	1	2	3	4	5	→	
㊵ 少子化対策 (経済的支援)	1	2	3	4	5	→	

問5（3）【問5（1）で、「5 不満」を選択した方のみ】

満足度の評価で「不満」を選択した項目の中で、特に「不満」がある項目について、①～④⑩の不満項目の番号及び、「不満」の理由及び改善策等を以下に記入してください。

※「不満」を選んだ項目すべてをご記入いただく必要はありません。

不満項目	「不満」の理由・改善策等

これからのむらづくりについて

問6 あなたは、村の農林業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（3つまで○印）

- 1 農地や農・林道、用排水施設など生産基盤の充実
- 2 有害鳥獣被害の防止
- 3 農作業受委託などによる優良農地の維持
- 4 担い手や後継者の育成
- 5 農産加工施設の充実（6次産業化）と地場特産品の開発
- 6 地域ブランド力の強化
- 7 低農薬など環境にやさしい農業の振興
- 8 体験農業、観光農業などの振興
- 9 森林のレクリエーション・保養の場としての整備と活用
- 10 その他（具体的に)

問7 あなたは、村の商工業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

- 1 小規模店の共同店舗化等による新たな商業の中心地づくり
- 2 優良企業や大型商業施設の誘致
- 3 商工業イベントの開催や販売促進対策の充実
- 4 商工業経営の近代化支援の充実
- 5 既存企業の育成・振興
- 6 起業家への支援や新産業の開発・育成
- 7 地場製品のPR・産地直売の実施（直売所の新設など）
- 8 その他（具体的に)

問8 あなたは、村の観光業を振興するため、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

- 1 豊かな温泉や自然環境を生かした観光
- 2 史跡や文化財を生かした観光
- 3 豊かな農産物や農作業体験を生かした観光
- 4 観光拠点となる施設の充実
- 5 SNS※などを活用し観光PR活動の強化
- 6 祭りやイベントなど特色ある行事の企画・開催
- 7 観光ボランティア活動支援の充実
- 8 周辺の観光地と連携した広域的な観光機能の充実
- 9 外国人旅行者の増加
- 10 その他（具体的に)

※ソーシャル・ネットワーキング・サービス (Social Networking Service) の略。インターネット上において、利用者同士のつながりを支援するためのサービス。LINE、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどが有名

問9 子どもが健やかに育ち、村全体で子育て支援をすすめるにあたり、特にどのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

- 1 保育所の質と機能の充実
- 2 子どもが思い切り遊ぶことのできる場の整備・充実
- 3 子育て家庭の相談・交流の拠点となる子育て支援センターの充実
- 4 村全体で子どもを育て、見守る体制づくり
- 5 出産や育児にかかる経済的支援の充実
- 6 安心して医療にかかることができる体制の確保
- 7 子育て世帯を対象とした村営住宅の整備
- 8 その他（具体的に)

問10 村では高齢化が進み、2年後の2025年には高齢化率が38.1%に、また7年後の2030年には39.8%と、約5人に2人が65歳以上になることが予想されています*。

高齢社会に対応したむらづくりをすすめるために、どのような取り組みが必要だと思いますか。（2つまで○印）

- 1 生きがいを持ち元気で暮らせる健康長寿のむらづくり
- 2 高齢者の生きがいや働く場（定年帰農などができる体制又は経験を生かせる職場など）の充実
- 3 介護保険施設・サービスの充実
- 4 買い物や通院、余暇活動での移動に必要な公共交通の充実
- 5 隣近所で見守り、関わりを持ち支え合うむらづくり
- 6 安心して受診できる地域医療体制の確保
- 7 その他（具体的に _____ ）

※社会保障・人口問題研究所発表より

問11 村では、人を育てる教育のむらづくりをすすめています。次代の高山村を担う人材の育成に向け、どのような環境づくりをすすめるべきだと思いますか。（2つまで○印）

- 1 一村一校の良さを生かし、高山村らしい保・小・中*の連携
- 2 保・小・中*ともに、保護者や地域に開かれた学校づくり
- 3 高山村の恵まれた自然を活かし、星空の観察や豊かな自然に接する体験型学習の充実
- 4 いじめや不登校のない学校を目指した人権教育の推進
- 5 食の大切さを実感し、自分の身体を自ら育てていくための食育の推進
- 6 登下校中の子ども達を交通事故、不審者、有害獣から守るための活動
- 7 教職員の資質向上のための研修
- 8 その他（具体的に _____ ）

※保・小・中は「保育園」「小学校」「中学校」の略

問12 村では、住民一人ひとりが生きがいの持てるむらづくりをすすめています。先人により築かれた伝統文化を継承し、さらに高山村らしい文化の創造に向け、どのような環境づくりをすすめるべきだと思いますか。
(2つまで○印)

- 1 公民館の機能を充実させ、誰もが参加しやすい生涯学習講座の開設
- 2 スポーツ団体の自主的活動を支援し、スポーツ教室、スポーツ大会等の充実
- 3 文化芸術団体の自主的活動を支援し、文化祭、音楽祭等の充実
- 4 神楽など地域の伝統文化を引き継ぐ後継者の育成と伝統文化事業の充実
- 5 子どもの頃から優れた文化芸術に親しめるように、著名な演奏家等を招く等の文化的な質の向上
- 6 その他(具体的に)

問13 村では、様々な人権問題の解消に向け、住民一人ひとりの人権感覚を高め、育み、人権尊重社会の形成を目指しています。人権が尊重された社会にするために、どのような施策が必要だと思いますか。(2つまで○印)

- 1 差別をなくす強調週間、人権教育推進地区指定分館、人権講座、広報じんけんなどの人権啓発、広報活動の積極的な推進
- 2 人権問題に対応する指導者の確保と育成
- 3 学校教育における人権教育の充実
- 4 企業における人権教育の推進
- 5 人権問題に関する専門の相談機関の確保、相談体制の充実
- 6 LGBTQ※に関する基本的知識を持つために、教育や啓発等の推進
- 7 その他(具体的に)

※性的マイノリティの人を表す総称

問14 村が地震や大雨などの災害に強いむらになるためには、特にどのような取り組みを推進すべきだと思いますか。（2つまで○印）

- 1 施設の耐震化や急傾斜地など防災対策の強化
- 2 だれもが迅速かつ安全に避難できるための体制の強化
- 3 さまざまな災害を想定した訓練の反復実施
- 4 地域での自主的な防災活動の充実
- 5 村民一人ひとりが災害に備えた準備
- 6 日頃から声掛けや支え合いを行うなど、隣近所との信頼関係の構築
- 7 他の自治体との連携・協力体制の強化
- 8 その他（具体的に)

問15 村は、「日本で最も美しい村」連合※に加盟しています。美しい村としての景観を守り、よりよくしていくために、今後どのようなことに特に力を入れるべきだと思いますか。（2つまで○印）

- 1 景観条例に則り、建築物の高さやデザイン（色や形など）のルール遵守
- 2 良好な景観に配慮した公共施設（道路、公園、建物など）の整備
- 3 景観上重要な樹木や建築物の保全
- 4 街路樹・花などによる道路の緑化
- 5 住宅地などの敷地内の緑化
- 6 村民と村が、協働して景観づくりができる体制づくり
- 7 美しい景観づくりの意識啓発のための学習会などの開催
- 8 山、川、谷などの自然の保全
- 9 農地（田や畑）の保全
- 10 その他（具体的に)

※小さくても輝くオンリーワンを持つ農山村が、自らの町や村に誇りを持って自立し、将来にわたって美しい地域であり続けることを目的として活動している団体。加盟要件として「人口が概ね1万人以下であること」、「地域資源が2つ以上あること」、「地域資源を活かす活動があること」の3つがあり、高山村は平成22年9月に加盟し、令和3年7月現在、全国で61町村地域が加盟している。

問16 村がSNS※などを整備した場合、どのような場面で利用したいと思いますか。（あてはまるものすべてに○印）

- | |
|-----------------------------|
| 1 村内で実施されるイベントなどの情報収集・発信 |
| 2 村内のサークル活動や地域活動などの情報収集・発信 |
| 3 犯罪や災害などが発生したときの情報収集・発信 |
| 4 むらづくりや地域の活性化のための意見交換・情報共有 |
| 5 その他（具体的に _____ ） |
| 6 利用したいと思わない |

※ソーシャル・ネットワーキング・サービス（Social Networking Service）の略。インターネット上において、利用者同士のつながりを支援するためのサービス。LINE、ツイッター、フェイスブック、インスタグラムなどが有名

問17 あなたは最近（ここ5年間くらい）、ボランティアなどで以下の地域活動やむらづくりの取り組みに参加したことがありますか。また、参加されなかった方も含め、今後、参加したいと思いますか。（それぞれあてはまるものすべてに○印）

	①最近	②今後
①、②それぞれに○をつけてください（記入例）⇒	○	○
1 自然を守り育てるための活動（環境保護や環境美化活動など）		
2 地域の安全のための活動（災害ボランティア、防犯・交通安全・見守り活動など）		
3 支援が必要な人を援助する活動（高齢者や障がい者、子育て支援ボランティアなど）		
4 むらの活性化につなげる活動（観光、地域文化のイベント、他都市との交流など）		
5 村が実施するイベント等（祭り、講演など）への参画		
6 村政に対する意見の提出（ブロック懇談会やパブリックコメント、村のホームページを利用した意見提出など）		
7 上記以外の活動（ _____ ）		
8 特になし		

問18 村の活性化に向けて、あなたは以下のうちどのような取り組みを進めることが必要だと思いますか。（2つまで○印）

- 1 地域の特産品、お土産などの開発の強化
- 2 村民による地域資源などの活用による起業支援の強化
- 3 村内で起業したい人の積極的な受け入れ
- 4 地域おこし協力隊員のさらなる募集
- 5 若者が働ける企業の誘致や職場づくりの推進
- 6 村民と連携した地産地消への積極的な取り組みの推進
- 7 温泉資源を生かした宿泊や滞在型観光の強化
- 8 地域資源を活用した着地型観光^{*}の推進
- 9 その他（具体的に)

※観光客の受け入れ先が地元ならではのプログラムを企画し、参加者が現地集合、現地解散する観光の形態

問19 あなたは村内で自ら事業を興してみたいと思いますか。（1つだけ○印）

- 1 事業を興してみたい
- 2 機会があれば興してみたい
- 3 起業に向けた研修の機会が欲しい
- 4 村外の事例を知りたい
- 5 事業を興したいとは思わない
- 6 その他（具体的に)

問20 あなたは村内で事業を興したい人に対し、村はどのような対応をするべきだと思いますか。（1つだけ○印）

- 1 行政が予算を組んで支援すべき
- 2 村の予算は使わず、金融機関と連携して事業予算を確保した支援
- 3 クラウドファンディング等事業資金を集めるアドバイス
- 4 起業化を促進するために規制等の緩和
- 5 起業化（事業）アドバイザーの確保
- 6 村は関わるべきではない
- 7 その他（具体的に)

問21 最後に、むらづくりに対するご意見・ご提案がございましたら、自由に記載してください。

アンケートは以上です。ご協力ありがとうございました。
回答いただいた調査票は同封の返信用封筒に入れ、
7月25日（火）までに投函いただきますよう、宜しくお願いします。